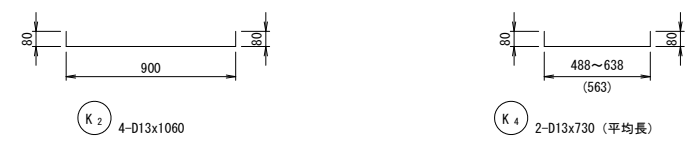
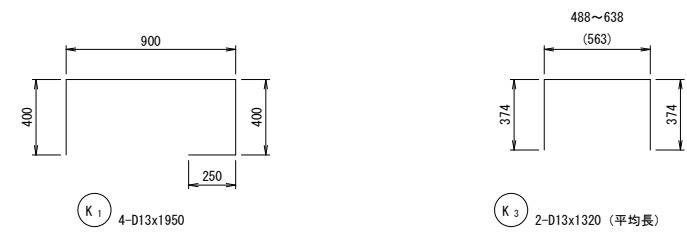
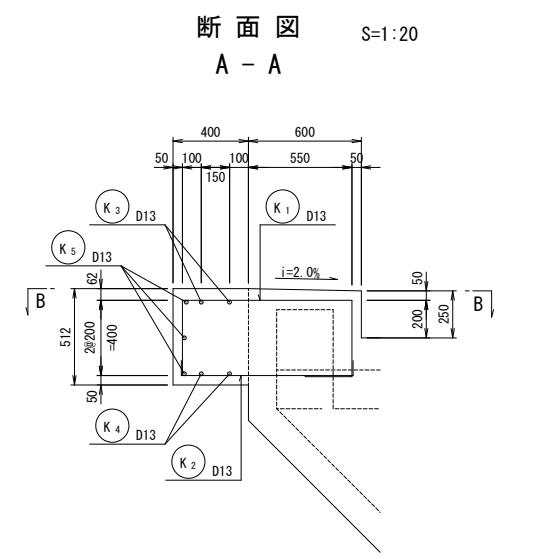
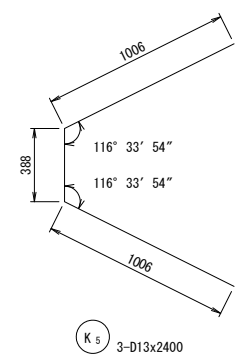
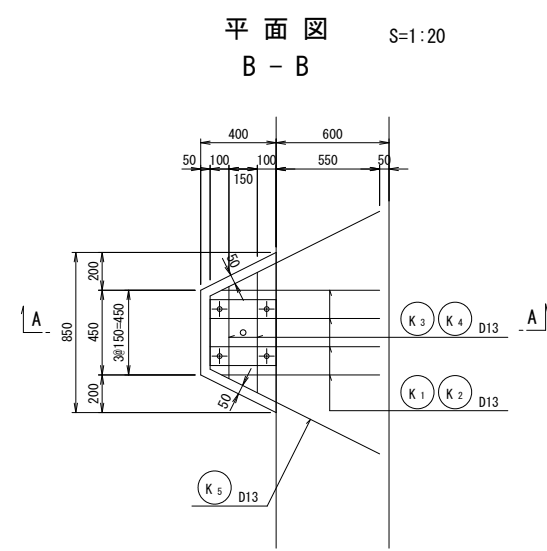


照明受台配筋図

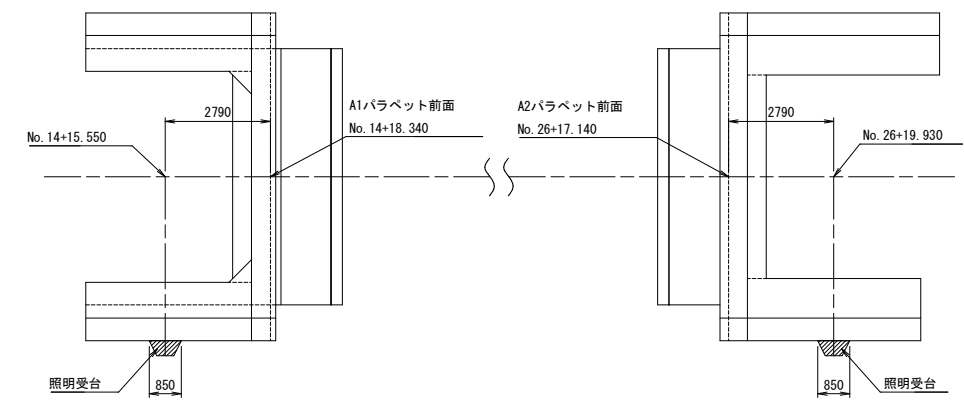


鉄筋表

(1箇所当り)						
記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)
K1	D13	1950	4	0.995	1.94	8
K2	D13	1060	4	0.995	1.05	4
K3	D13	1310	2	0.995	1.30	3
K4	D13	730	2	0.995	0.73	1
K5	D13	2400	3	0.995	2.39	7
					D13	23 kg (SD345)
					合計	23 kg (SD345)



位置図 S=1:100



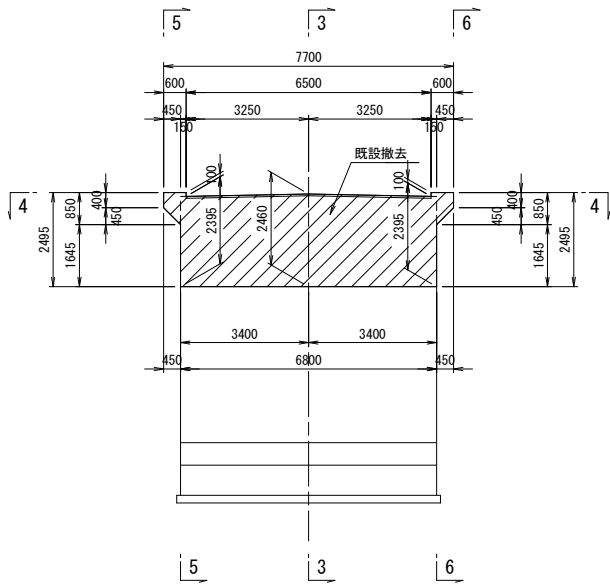
岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 141	照明受台配筋図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

既設橋台撤去図

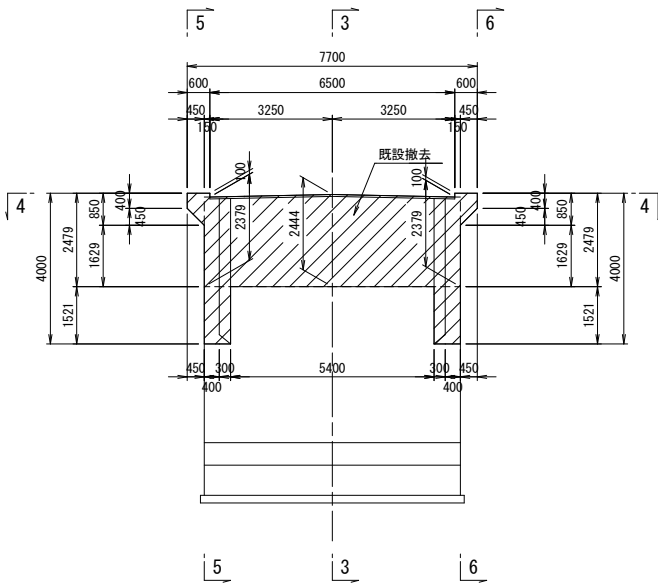
S=1:100

A1橋台

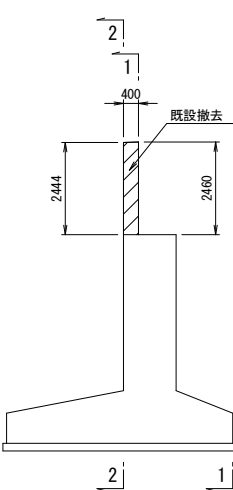
正面図
1 - 1



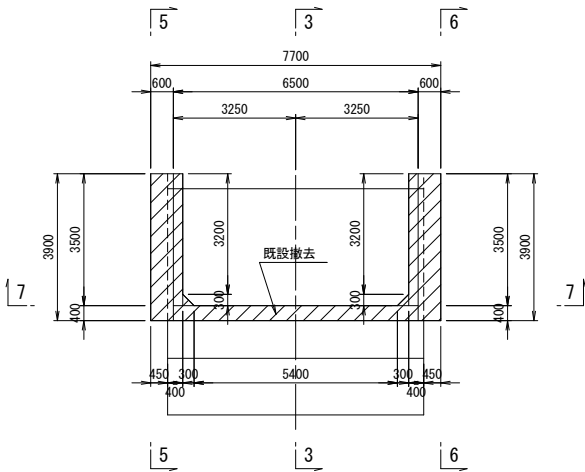
背面図
2 - 2



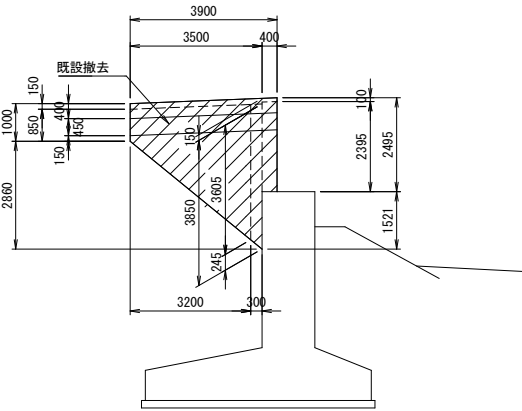
断面図
3 - 3



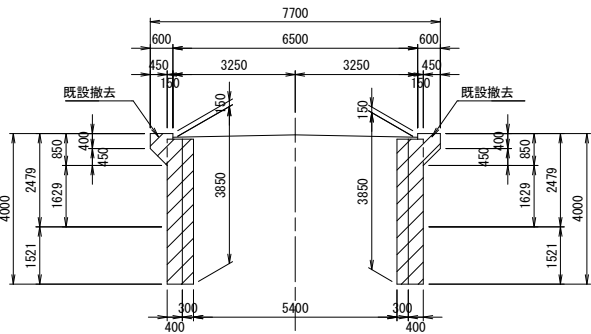
平面図
4 - 4



側面図
5-5, 6-6

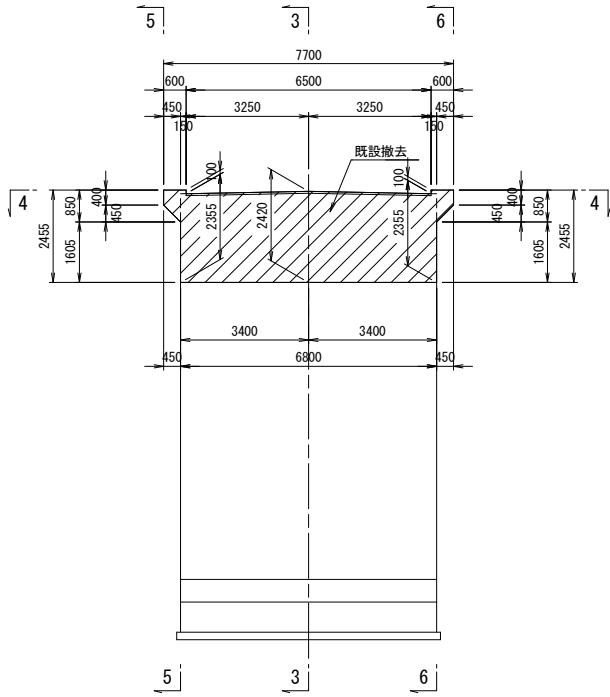


7 - 7

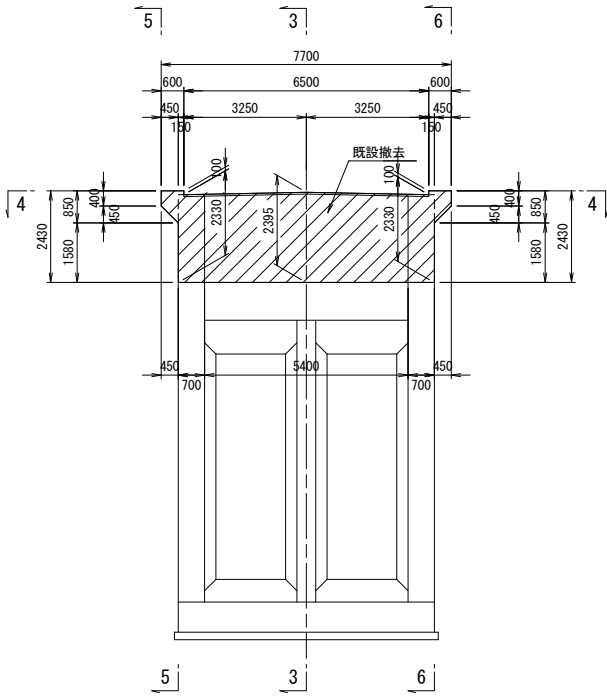


A2橋台

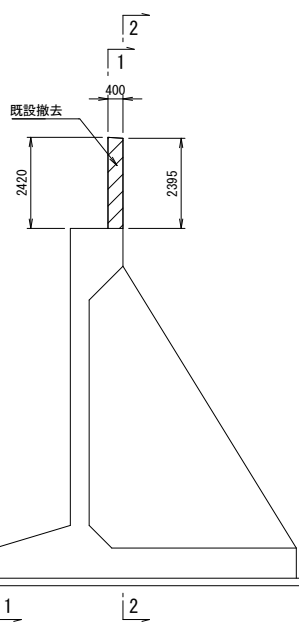
正面図
1 - 1



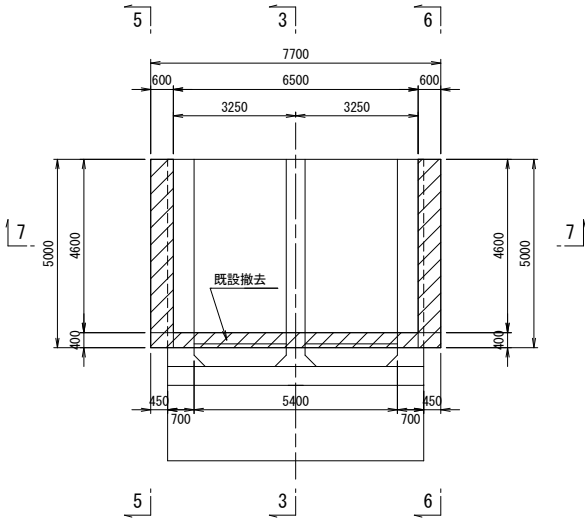
背面図
2 - 2



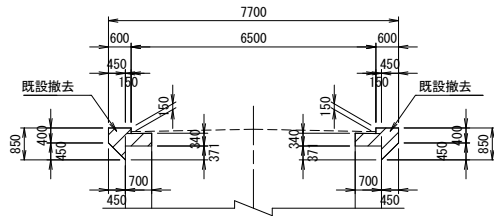
断面図
3 - 3



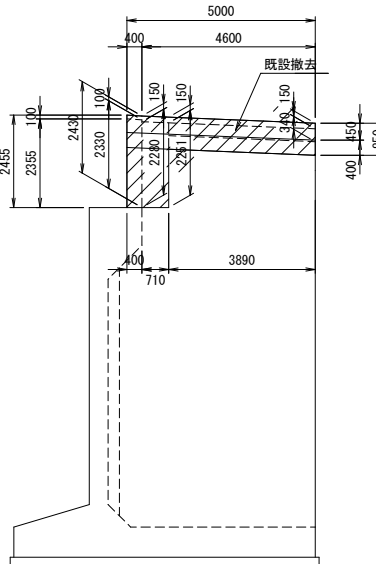
平面図
4 - 4



7 - 7



側面図
5-5, 6-6



岩手県県土整備部

主要地方道 盛岡環状線
盛岡市上太田中瀬及び
滝沢市大釜塩の森地内

全 179 枚ノ中
其 142

令和 7 年度

主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事

縮 尺 図 示

【特記事項】
・図中の詳細寸法等は、現地計測の上、決定すること。

右岸側

[illegible]

岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 143	床掘図 (1/2)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜堤の森地内
全 179 枚ノ中 其 143	床掘図 (1/2)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

床掘図(2/2)

左岸側

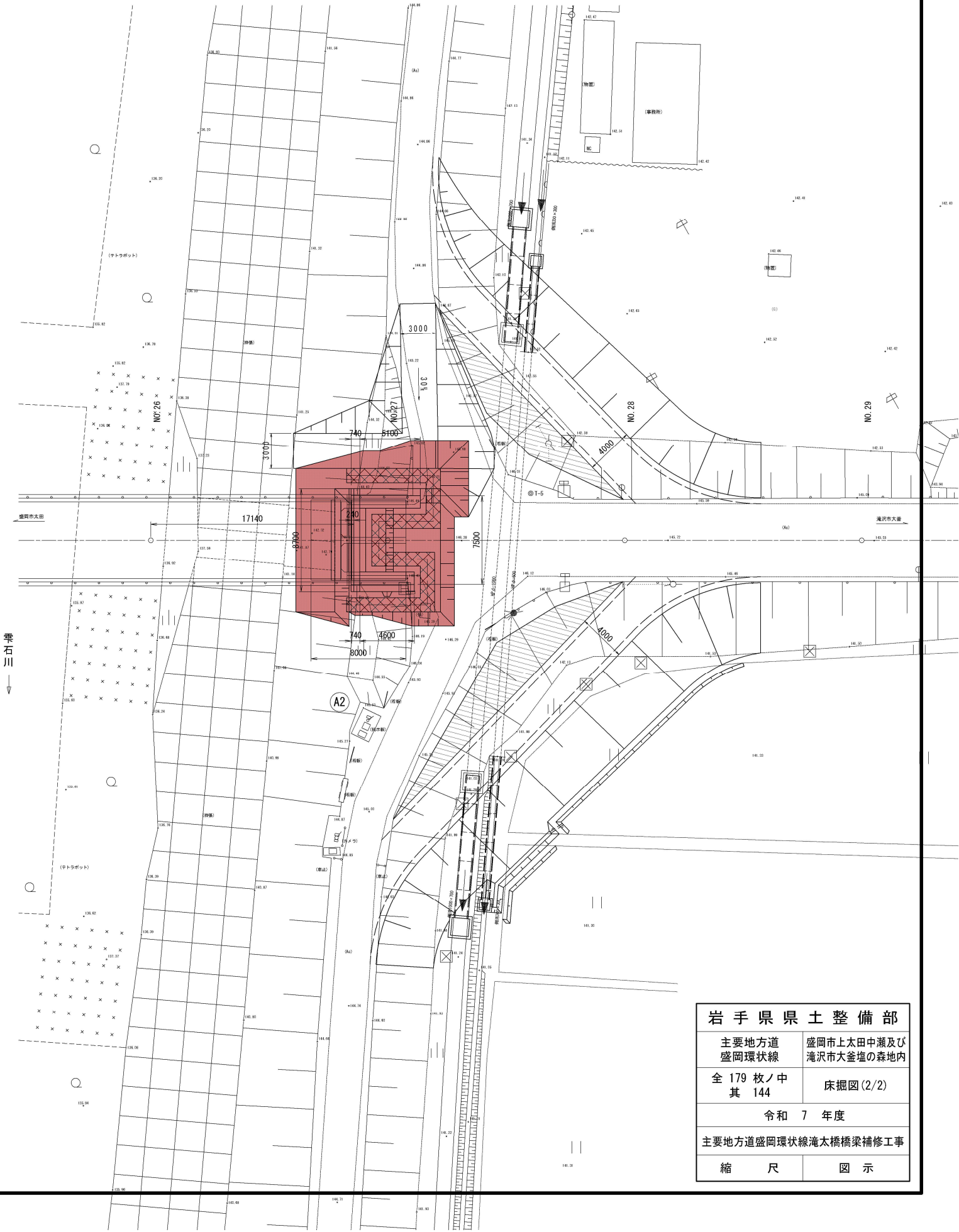
平面図 S=1:200

左側面図 S=1:100

断面図 (道路CL) S=1:100

DL=135.000

DL=135.000



岩手県県土整備部

主要地方道 盛岡環状線 盛岡市上太田中瀬及び
滝沢市大釜塩の森地内

全 179 枚ノ中 其 144 床掘図(2/2)

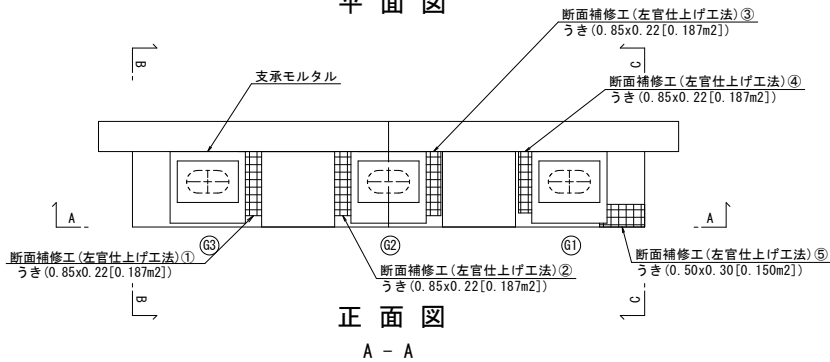
令和 7 年度

主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事

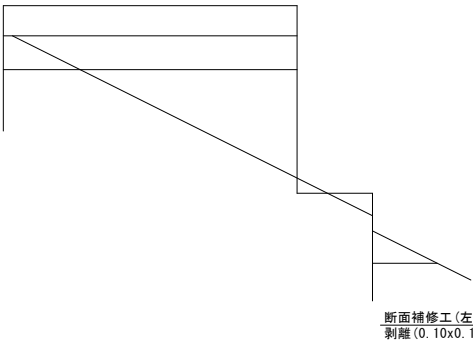
縮 尺 図 示

下部工補修工詳細図(1/4) S=1:50

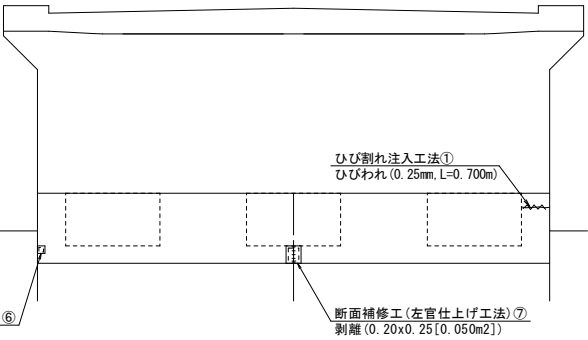
A1橋台
平面図



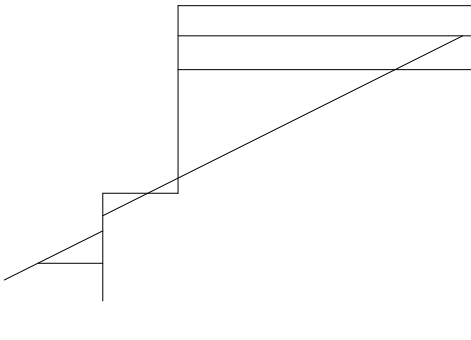
側面図
B - B



正面図
A - A

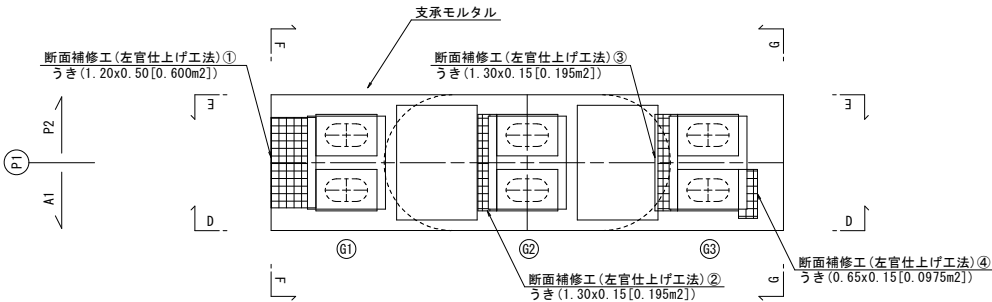


側面図
C - C

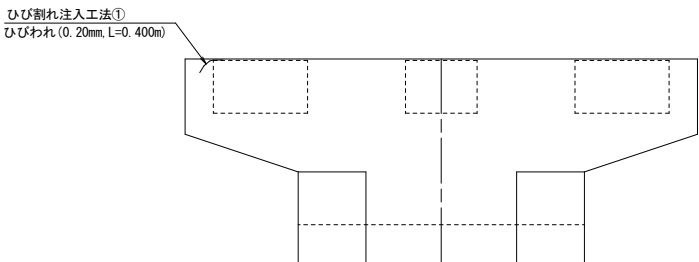


P1橋脚

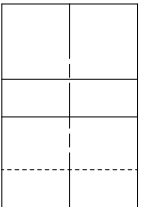
平面図



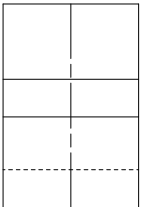
正面図
D - D



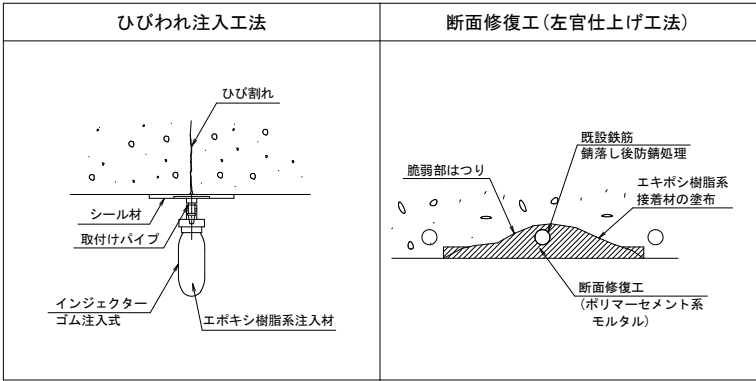
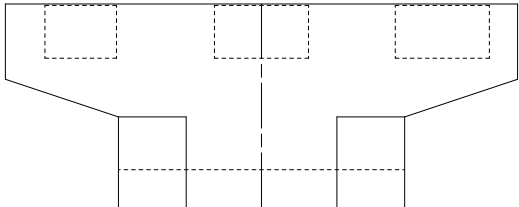
側面図
F - F



側面図
G - G



正面図
E - E



ひび割れ補修工 数量表 (A1橋台)

損傷状態	修復工種別	単位	数 量	備 考
ひび割れ	ひび割れ注入工法	m	① 0.700	幅 0.25mm (A1橋台)
			0.700	

※ひび割れの深さは、幅0.2mm<1.0mmを50mm、幅1.0mm以上を100mmと想定する。

ひび割れ補修工 数量表 (P1橋脚)

損傷状態	修復工種別	単位	数 量	備 考
ひび割れ	ひび割れ注入工法	m	① 0.400	幅 0.20mm (P1橋脚)
			0.400	

※ひび割れの深さは、幅0.2mm<1.0mmを50mm、幅1.0mm以上を100mmと想定する。

断面修復 (左官仕上げ工法) 数量表 (A1橋台)

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ (m)		体積 (m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	0.85×0.22	0.187	0.03		0.0056		-	(A1橋台)
②	0.85×0.22	0.187	0.03		0.0056		-	(A1橋台)
③	0.85×0.22	0.187	0.03		0.0056		-	(A1橋台)
④	0.85×0.22	0.187	0.03		0.0056		-	(A1橋台)
⑤	0.50×0.30	0.150	0.03		0.0045		-	(A1橋台)
⑥	0.10×0.10	0.010	0.03		0.0003		-	(A1橋台)
⑦	0.20×0.25	0.050	0.03		0.0015		-	(A1橋台)
合計					0.0287			

※損傷の深さは想定とする。
断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

断面修復 (左官仕上げ工法) 数量表 (P1橋脚)

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ (m)		体積 (m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	1.20×0.50	0.600	0.03		0.0180		-	(P1橋脚)
②	1.30×0.15	0.195	0.03		0.0059		-	(P1橋脚)
③	0.13×0.15	0.0195	0.03		0.0059		-	(P1橋脚)
④	0.65×0.15	0.098	0.03		0.0029		-	(P1橋脚)
合計					0.0327			

※損傷の深さは想定とする。
断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

凡 例

表 示	損傷の種類
	ひび割れ
	ひび割れ+遊離石灰
	鉄筋露出
	剥離
	遊離石灰
	うき
	漏水・滞水
	その他

※注記
(1)本図面は、既存資料及び現地測定をもとに作成した図面である。
(2)補修工事に当り、寸法等は再度現地計測を行って確認する事。
(3)コンクリートの脆弱部は確実にはずり落し、補修を行う事。
はずりは最低30mmは行う事。
(4)カッター処理の際は、既設鉄筋に十分に留意し作業する事。

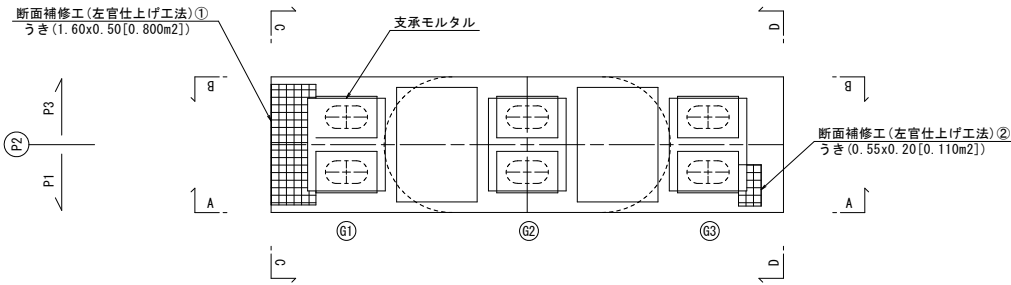
岩 手 県 県 土 整 備 部

主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 145	下部工補修工 詳細図(1/4)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

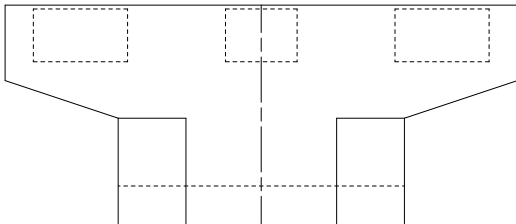
下部工補修工詳細図(2/4) S=1:50

P2橋脚

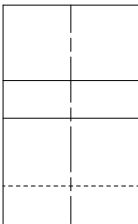
平面図



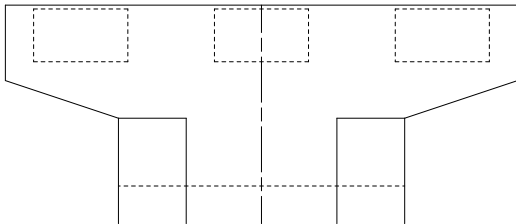
正面図



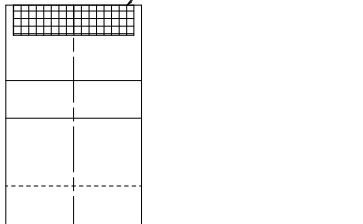
側面図



正面図



側面図



ひび割れ補修工 数量表 (P3橋脚)

損傷状態	修復工種別	単位	数 量	備 考
ひび割れ	ひび割れ注入工法	m ①	1.000	幅 0.25mm (P3橋脚)
		m ②	1.200	幅 0.20mm (P3橋脚)
		m ③	0.400	幅 0.20mm (P3橋脚)
		m ④	0.800	幅 0.20mm (P3橋脚)
		m ⑤	1.000	幅 0.20mm (P3橋脚)
			4.400	

※ひび割れの深さは、幅0.2mm<1.0mmを50mm、幅1.0mm以上を100mmと想定する。

断面修復(左官仕上げ工法)数量表 (P2橋脚)

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ(m)		体積(m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	1.60×0.50	0.800	0.03		0.0240		-	(P2橋脚)
②	0.55×0.20	0.110	0.03		0.0033		-	(P2橋脚)
③	1.60×0.40	0.640	0.03		0.0192		-	(P2橋脚)
合計					0.0465			

※損傷の深さは想定とする。
断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

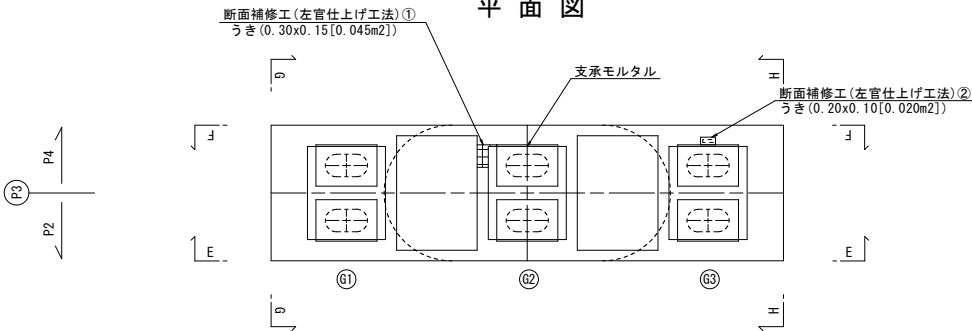
断面修復(左官仕上げ工法)数量表 (P3橋脚)

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ(m)		体積(m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	0.30×0.15	0.045	0.03		0.0014		-	(P3橋脚)
②	0.20×0.10	0.020	0.03		0.0006		-	(P3橋脚)
③	0.30×0.85	0.255	0.03		0.0077		-	(P3橋脚)
合計					0.0097			

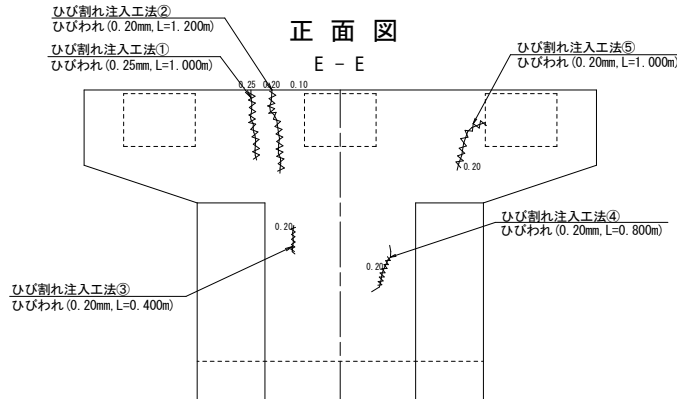
※損傷の深さは想定とする。
断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

P3橋脚

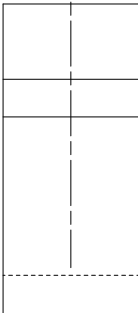
平面図



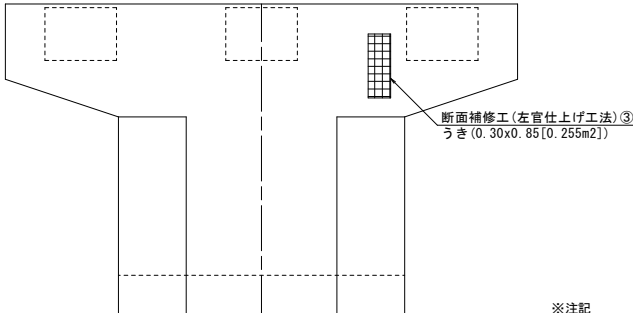
正面図



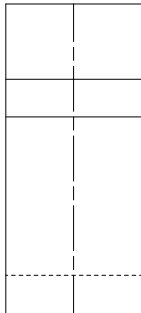
側面図



正面図



側面図



凡 例

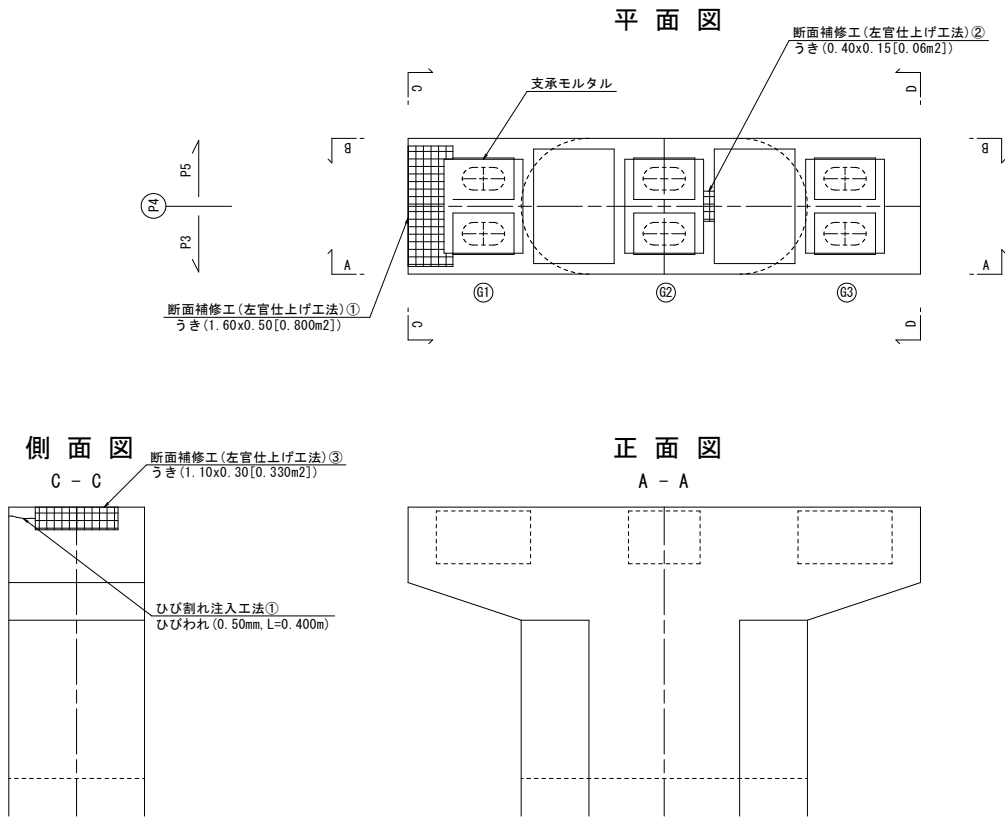
表 示	損傷の種類
	ひび割れ
	ひび割れ+遊離石灰
	鉄筋露出
	剥 離
	遊離石灰
	う き
	漏水・滞水
	その他

岩 手 県 県 土 整 備 部

主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 146	下部工補修工 詳細図(2/4)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

※注記
(1)本図面は、既存資料及び現地測定をもとに作成した図面である。
(2)補修工事に当り、寸法等は再度現地計測を行って確認する事。
(3)コンクリートの脆弱部は確実にはずり落し、補修を行う事。
はつりは最低30mmは行う事。
(4)カッター処理の際は、既設鉄筋に十分に留意し作業する事。

P4橋脚



ひび割れ補修工 数量表 (P4橋脚)

損傷状態	修復工種別	単位	数 量		備 考
			m	①	
ひび割れ	ひび割れ注入工法			0.400	幅 0.50mm (P4橋脚)
				0.400	

※ひび割れの深さは、幅0.2mm<1.0mmを50mm、幅1.0mm以上を100mmと想定する。

断面修復（左官仕上げ工法）数量表 (P4橋脚)

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ (m)		体積 (m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	1.60×0.50	0.800	0.03		0.0240		-	(P4橋脚)
②	0.40×0.15	0.060	0.03		0.0018		-	(P4橋脚)
③	1.10×0.30	0.330	0.03		0.0099		-	(P4橋脚)
④	0.15×0.20	0.030	0.03		0.0009		-	(P4橋脚)
合計					0.0366			

※損傷の深さは想定とする。

断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

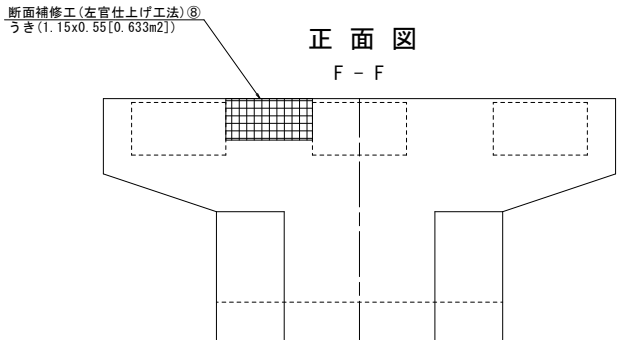
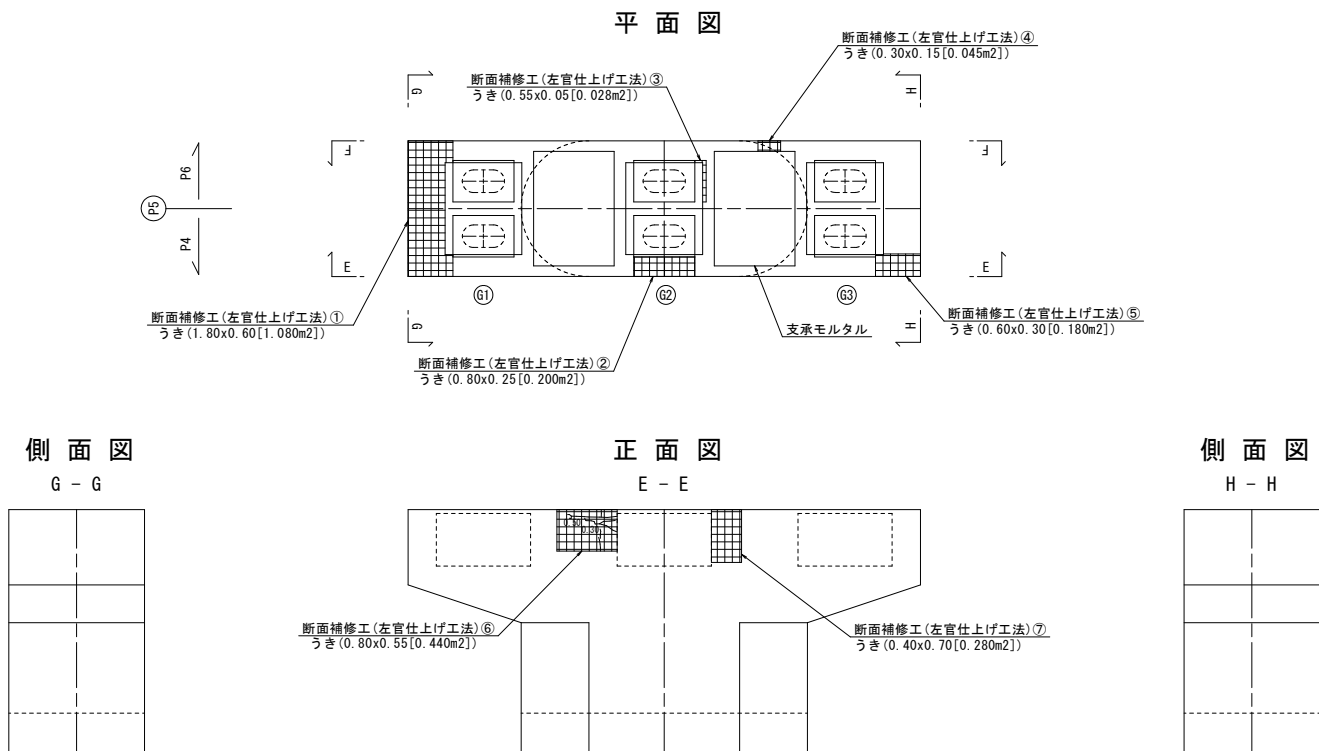
断面修復（左官仕上げ工法）数量表 (P5橋脚)

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ (m)		体積 (m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	1.80×0.60	1.080	0.03		0.0324		-	(P5橋脚)
②	0.80×0.25	0.200	0.03		0.0060		-	(P5橋脚)
③	0.55×0.05	0.028	0.03		0.0008		-	(P5橋脚)
④	0.30×0.15	0.045	0.03		0.0014		-	(P5橋脚)
⑤	0.60×0.30	0.180	0.03		0.0054		-	(P5橋脚)
⑥	0.80×0.55	0.440	0.03		0.0132		-	(P5橋脚)
⑦	0.40×0.70	0.280	0.03		0.0084		-	(P5橋脚)
⑧	1.15×0.55	0.633	0.03		0.0190		-	(P5橋脚)
合計					0.0866			

※損傷の深さは想定とする。

断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

P5橋脚



凡 例

表 示	損傷の種類
	ひび割れ
	ひび割れ+遊離石灰
	鉄筋露出
	剥 離
	遊離石灰
	う き
	漏水・滞水
	その他

岩 手 県 県 土 整 備 部

主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 147	下部工補修工 詳細図(3/4)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

※注記

(1)本図面は、既存資料及び現地測定をもとに作成した図面である。

(2)補修工事に当り、寸法等は再度現地計測を行って確認する事。

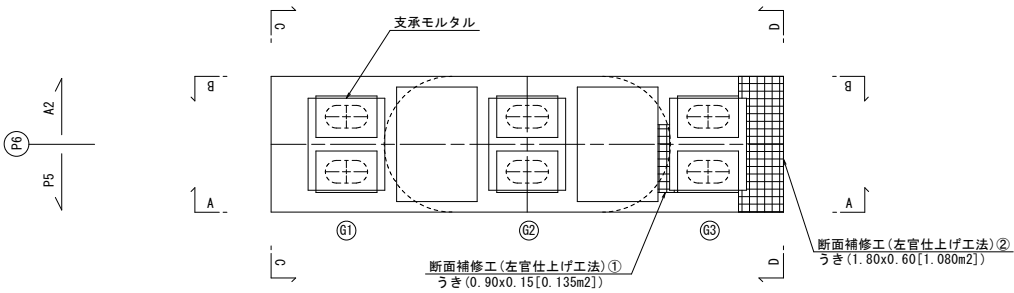
(3)コンクリートの脆弱部は確実にはずり落し、補修を行う事。

はつりは最低30mmは行う事。

(4)カッター処理の際は、既設鉄筋に十分に留意し作業する事。

P6橋脚

平面図



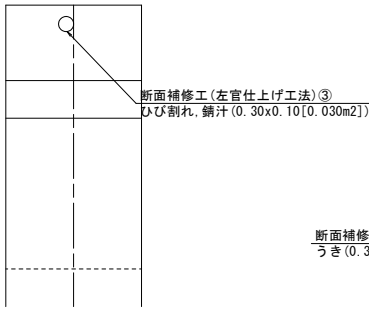
断面修復（左官仕上げ工法）数量表（P6橋脚）

	寸法 (m)	面積 (m ²)	平均深さ (m)		体積 (m ³)		鉄筋露出 (m)	備考
			左官工法	モルタル 注入工法	左官工法	モルタル 注入工法		
①	0.90×0.15	0.135	0.03		0.0041		-	(P6橋脚)
②	1.80×0.60	1.080	0.03		0.0324		-	(P6橋脚)
③	0.30×0.10	0.030	0.03		0.0009		-	(P6橋脚)
④	0.30×0.30	0.090	0.03		0.0027		-	(P6橋脚)
⑤	0.30×0.50	0.150	0.03		0.0045		-	(P6橋脚)
⑥	0.40×0.60	0.240	0.03		0.0072		-	(P6橋脚)
⑦	0.30×0.30	0.090	0.03		0.0027		-	(P6橋脚)
合計					0.0545			

※損傷の深さは想定とする。
断面修復には、短繊維入りポリマーセメントモルタルを使用すること。

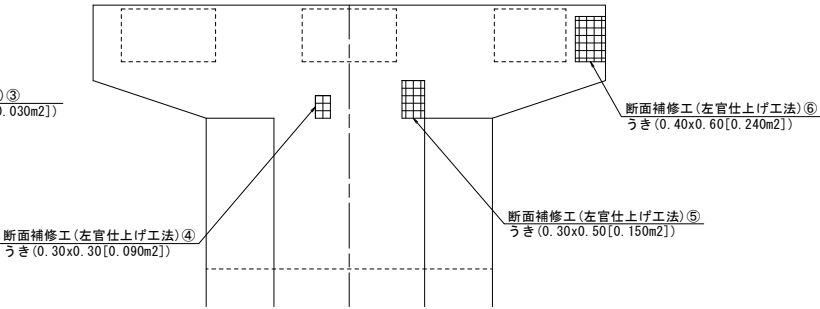
側面図

C - C



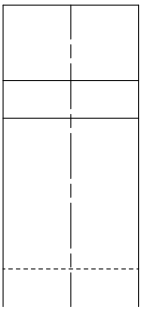
正面図

A - A



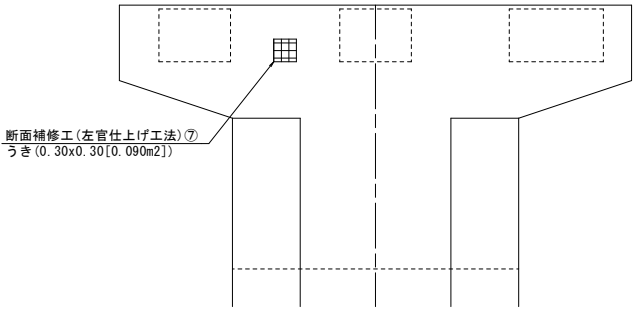
側面図

D - D



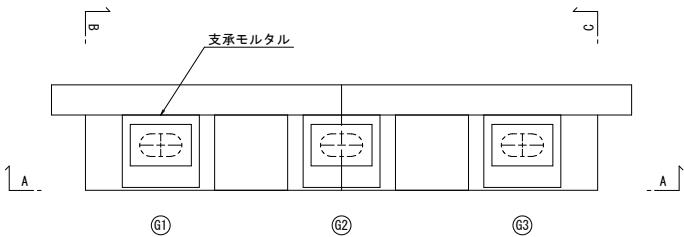
正面図

B - B



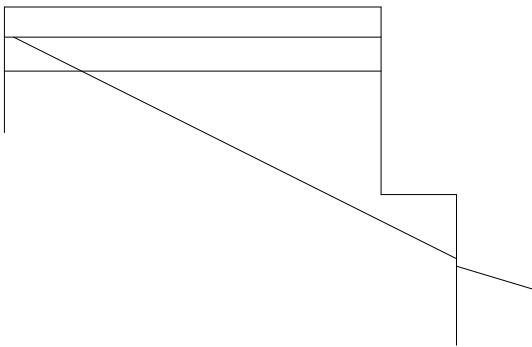
A2橋台

平面図



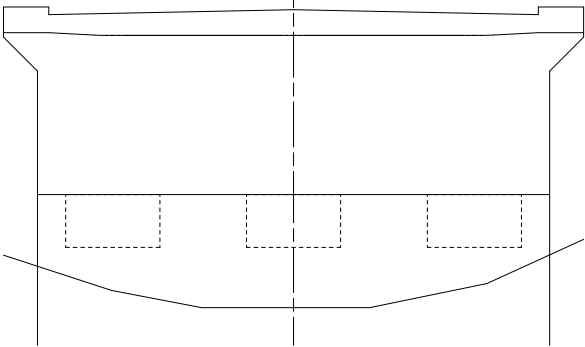
側面図

B - B



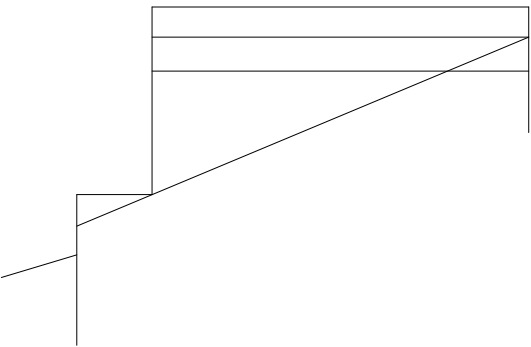
正面図

A - A



側面図

C - C



凡 例

表 示	損傷の種類
	ひび割れ
	ひび割れ+遊離石灰
	鉄筋露出
	剥 離
	遊離石灰
	う き
	漏水・滞水
	その他

岩 手 県 県 土 整 備 部

主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 148	下部工補修工 詳細図(4/4)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

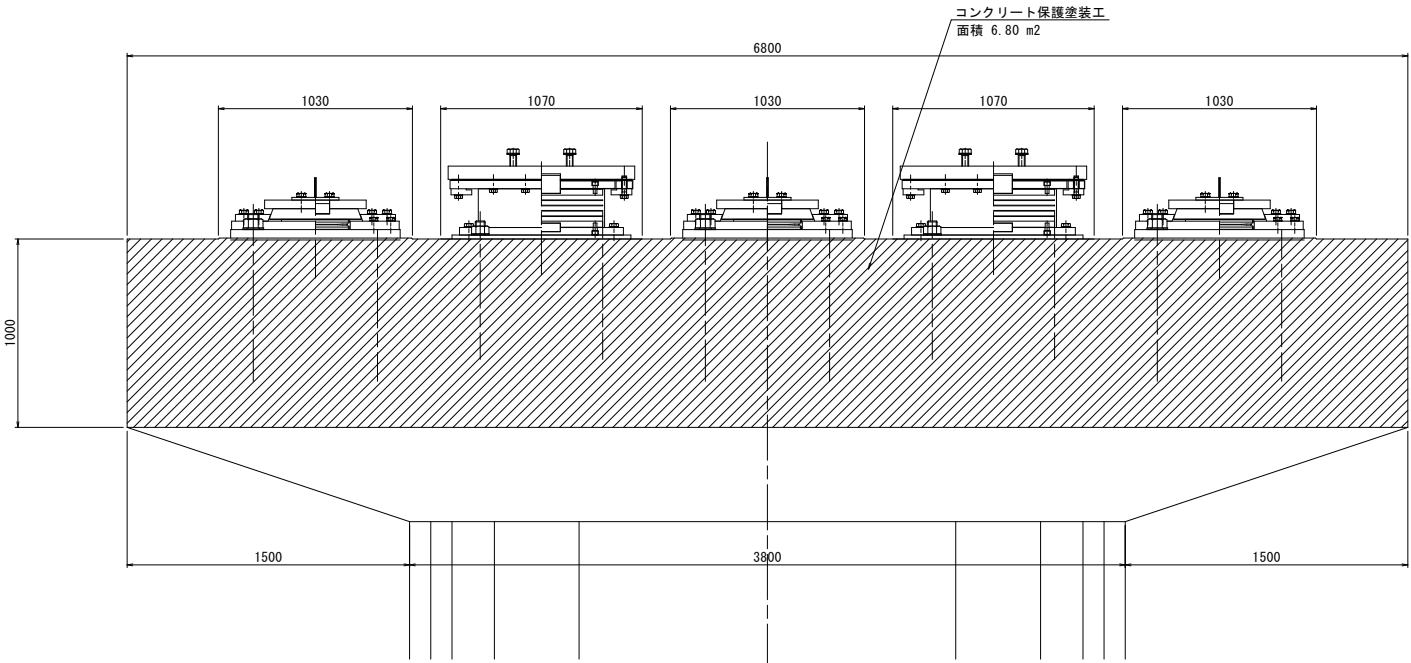
※注記
(1)本図面は、既存資料及び現地測定をもとに作成した図面である。
(2)補修工事に当り、寸法等は再度現地計測を行って確認する事。
(3)コンクリートの脆弱部は確実にはつき落し、補修を行う事。
はつきりは最低30mmは行う事。
(4)カッター処理の際は、既設鉄筋に十分に留意し作業する事。

橋脚塗装区分図

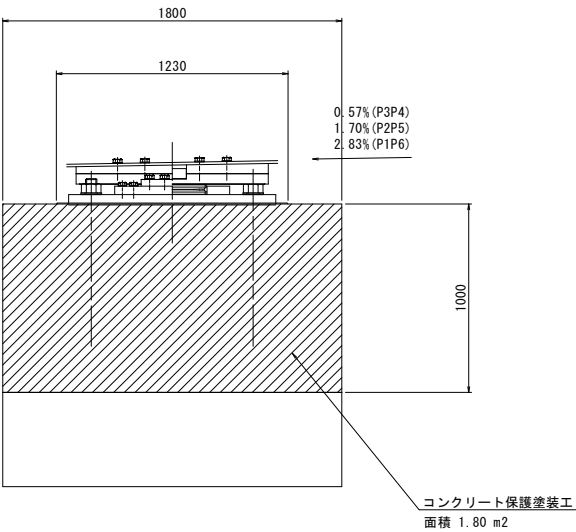
S=1:20

コンクリート保護塗装工
CC-B
P1, P2, P3, P4, P5, P6

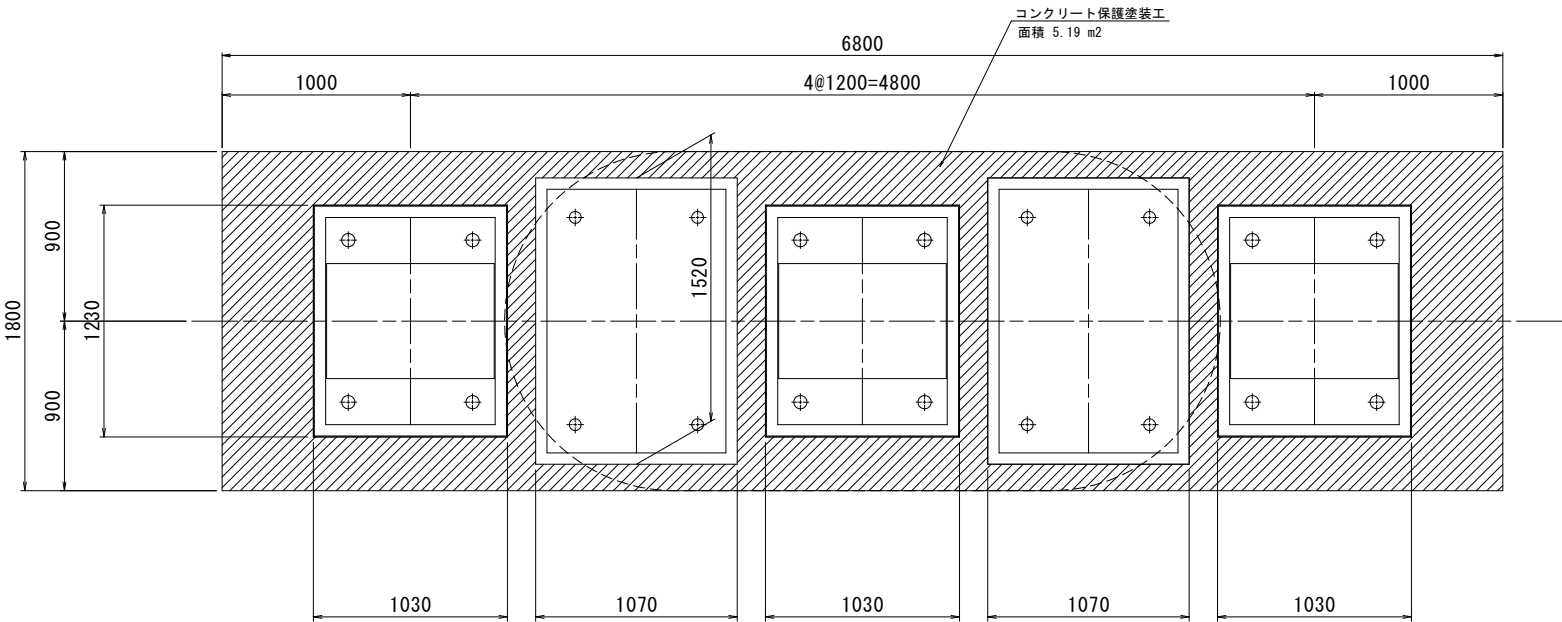
正面図



側面図



平面図



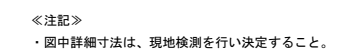
塗装数量			
塗装箇所	塗装面積 (m ²)	員数	合計 (m ²)
正面	6.80	2	13.6
側面	1.80	2	3.6
平面	5.19	1	5.19
1橋脚 合計 (m ²)			22.39
6橋脚 合計 (m ²)			134.34

※注記
(1) 本図面は、既存資料及び現地測定をもとに作成した図面である。
(2) 補修工事に当り、寸法等は再度現地計測を行って確認する事。

岩 手 県 県 土 整 備 部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 149	橋脚塗装区分図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

(A1橋台前面)

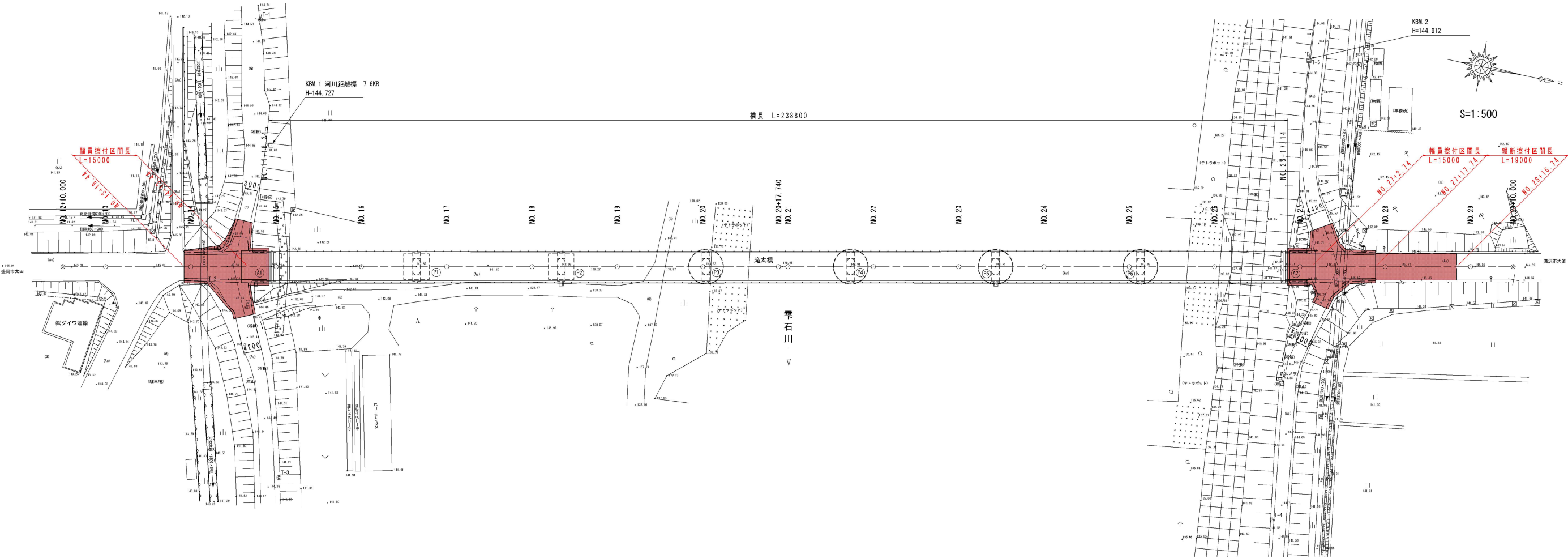
S=1 : 50



岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜の森地内
全 179 枚 / 中 其 150	護岸工詳細図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

道路平面図

S=1:500

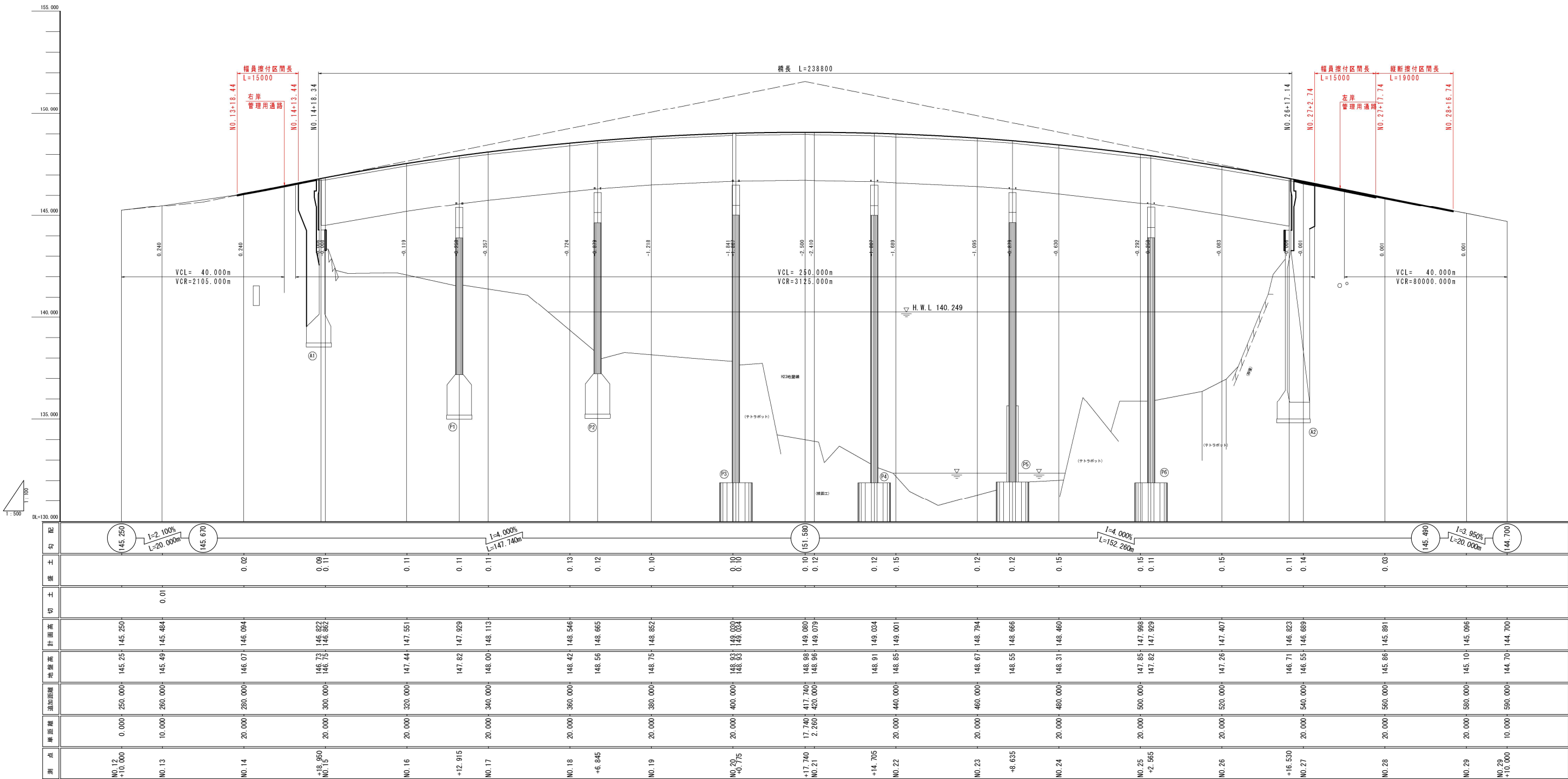


岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 151	道路平面図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

道路縦断面図

KBM 1
H=144.727

KBM 2
H=144.912



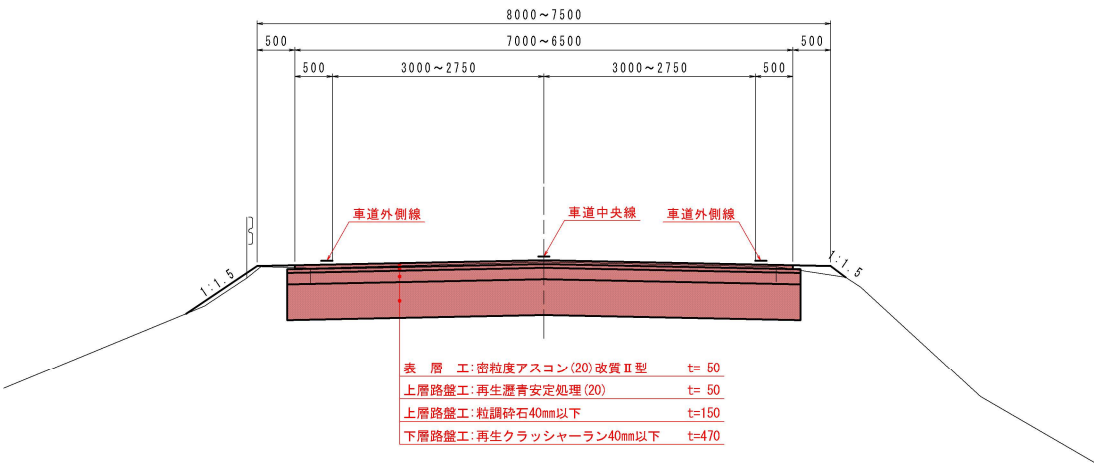
測点	断面	追加距離	地盤高	計画高	切土	盛土	勾配
NO.12 +10.000	0.000 - 250.000		145.25	145.250			145.250 I=2.100% L=20.000m
NO.13	10.000 - 260.000		145.49	145.484	0.01		145.670
NO.14	20.000 - 280.000		146.07	146.094		0.02	
A1 +18.950 NO.15	20.000 - 300.000		146.73 146.75	146.822 146.862	0.09 0.11		
NO.16	20.000 - 320.000		147.44	147.551	0.11		
P1 +12.915			147.82	147.929	0.11		
NO.17	20.000 - 340.000		148.00	148.113	0.11		
NO.18	20.000 - 360.000		148.42	148.546	0.13		
P2 +6.845			148.56	148.665	0.12		
NO.19	20.000 - 380.000		148.75	148.852	0.10		
NO.20 +0.775 P3	20.000 - 400.000		148.93 148.93	149.034 149.034	0.10		
+17.740 NO.21	17.740 - 417.740 2.260 - 420.000		148.98 148.96	149.080 149.079	0.10 0.12		
P4 +14.705			148.91	149.034	0.12		
NO.22	20.000 - 440.000		148.85	149.001	0.15		
NO.23	20.000 - 460.000		148.67	148.794	0.12		
P5 +8.635			148.55	148.666	0.12		
NO.24	20.000 - 480.000		148.31	148.460	0.15		
NO.25	20.000 - 500.000		147.85	147.998	0.15		
P6 +2.565			147.82	147.929	0.11		
NO.26	20.000 - 520.000		147.26	147.407	0.15		
A2 +16.530 NO.27	20.000 - 540.000		146.71 146.55	146.823 146.689	0.11 0.14		
NO.28	20.000 - 560.000		145.86	145.891	0.03		
NO.29	20.000 - 580.000		145.10	145.096			
NO.29 +10.000	10.000 - 590.000		144.70	144.700			145.490 I=3.950% L=20.000m

岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 152	道路縦断面図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

道路標準断面図

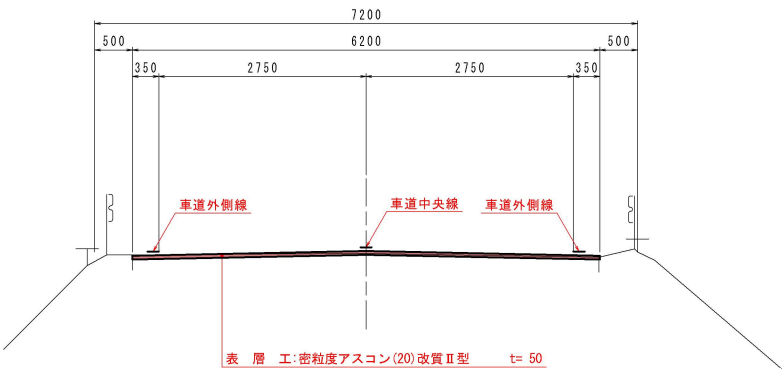
S=1:50

幅員擦付区間



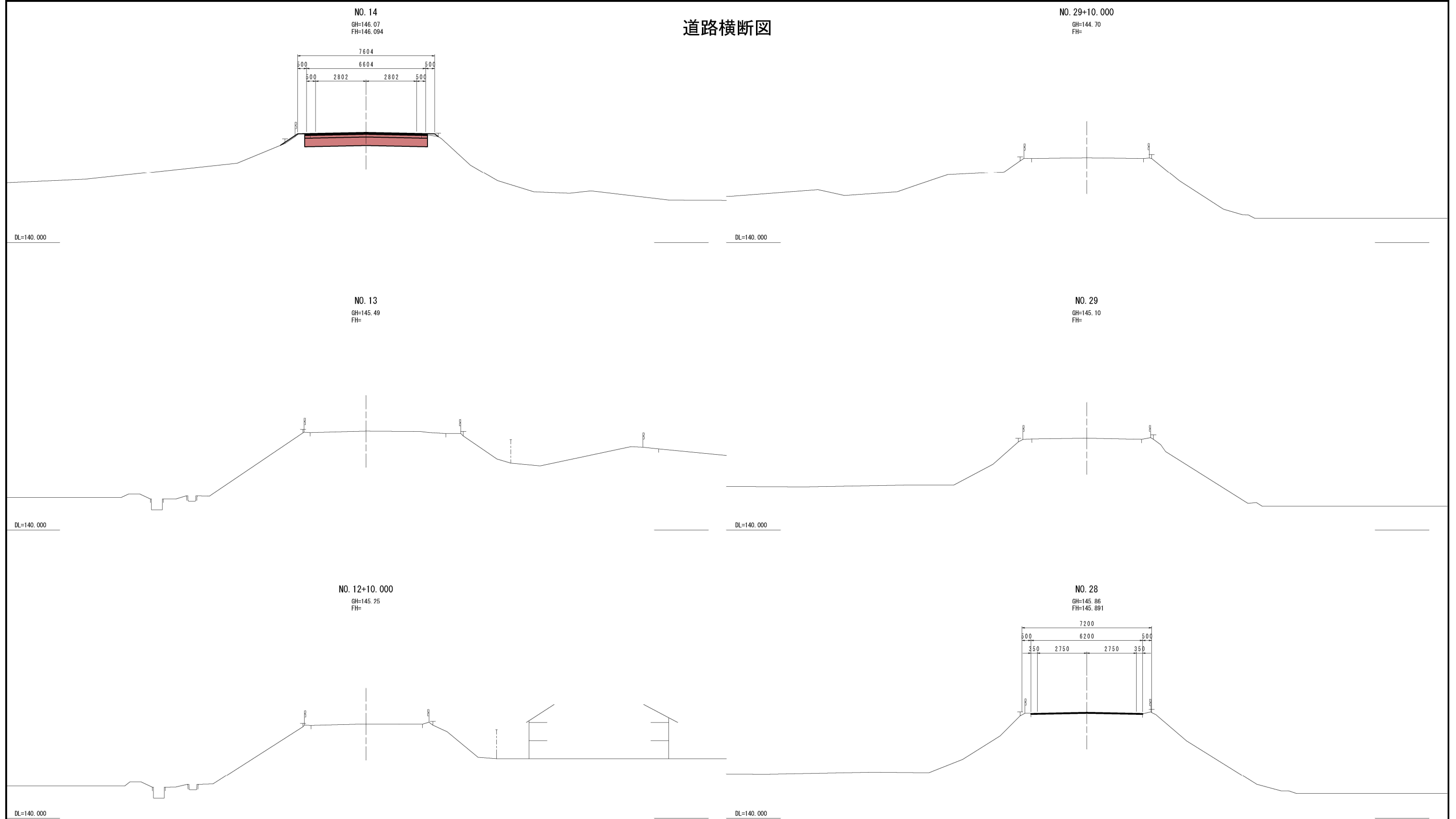
舗 装 設 計 条 件			
測 点			
設計 条件	信頼性-舗装計画交通量		90% 250≦T<1000 (台/日・方向)
	設計CBR		3% (推定)
	目標値	TA	26
		凍結深(70%)	56.1 (40)
設計 値	表層	密粒度As(20)改質Ⅱ型	5.0 X 1.00 = 5.00
	上層路盤	再生瀝青安定処理(20)	5.0 X 0.80 = 4.00
		粒調碎石	15.0 X 0.35 = 5.25
	下層路盤	再生クラッシャーラン	47.0 X 0.25 = 11.75
	路床	凍上抑制層	
		置換層	
合計	TA		26.0
	路盤厚		72.0

縦断擦付区間



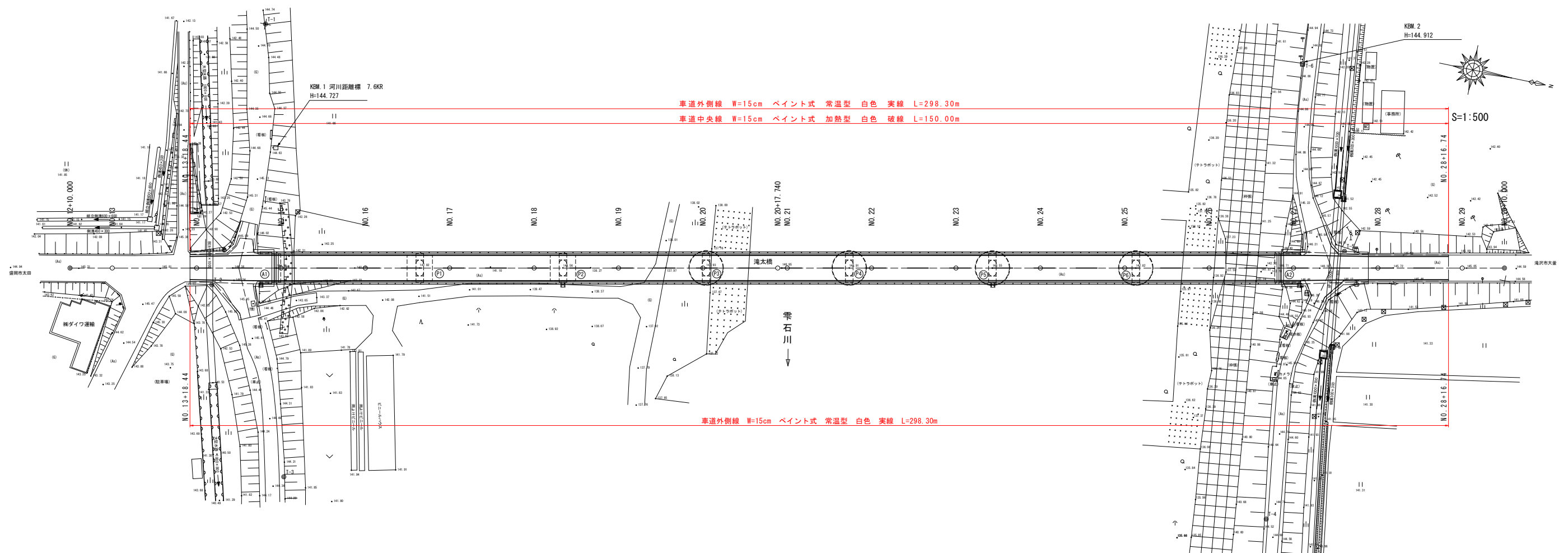
岩 手 県 県 土 整 備 部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 153	道路標準断面図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

道路横断面

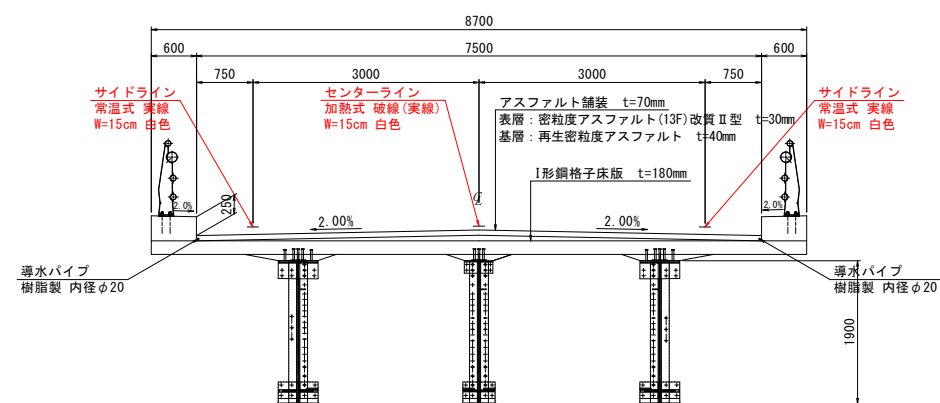


岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 154	道路横断面図
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	S=1:100

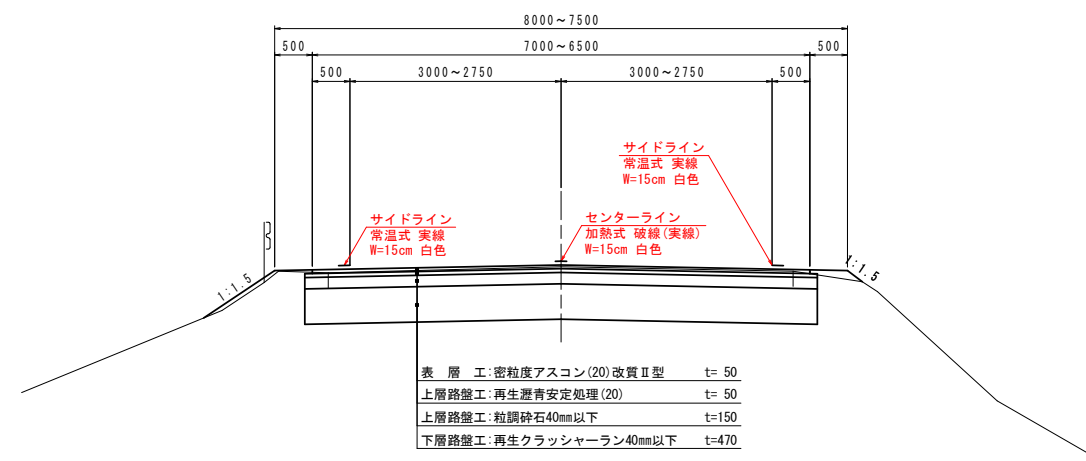
区画線工 S=1 : 500



橋梁区間断面図 S=1 : 50



幅員擦付区間断面図 S=1 : 50

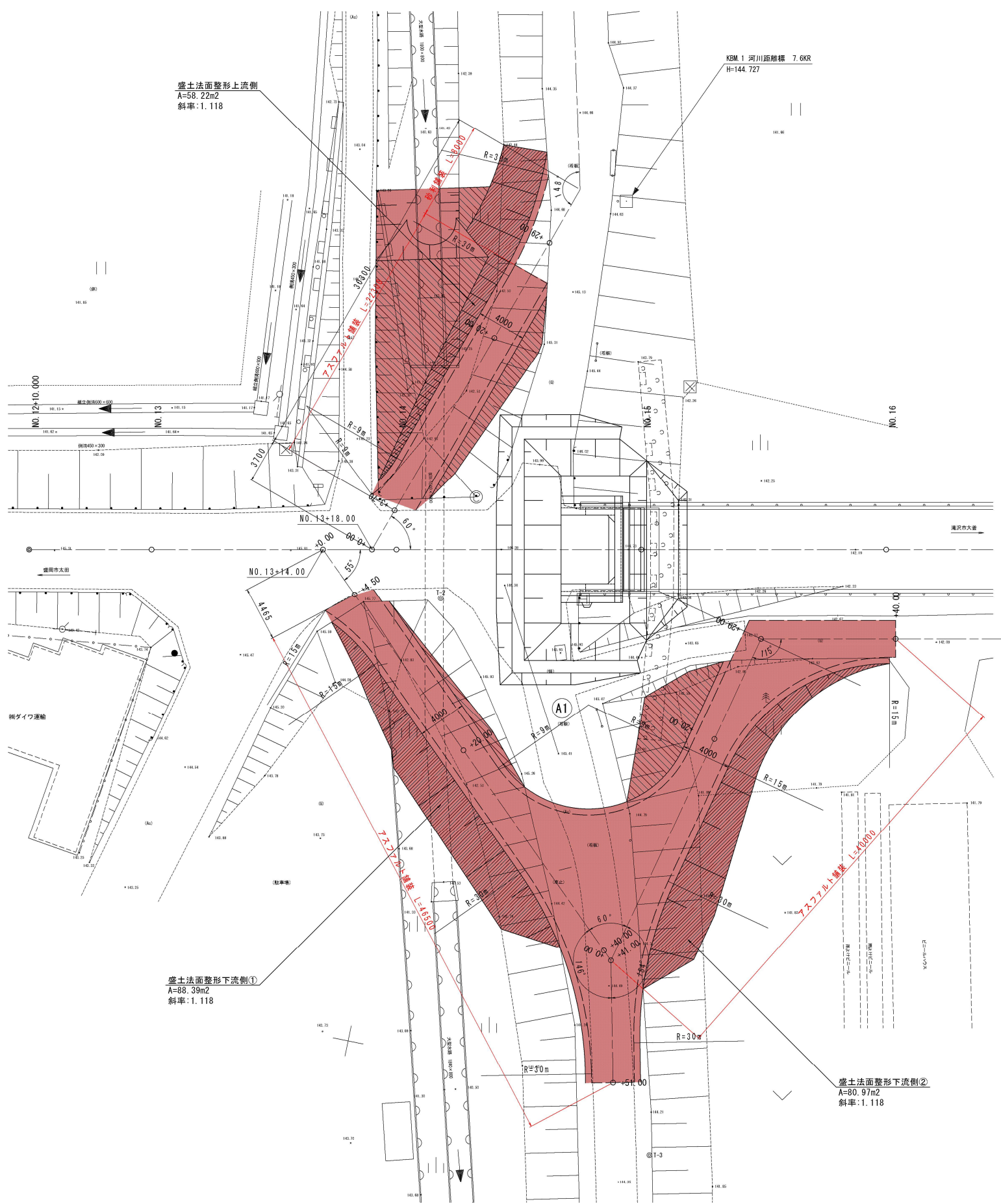


岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚 / 中 其 155	区画線工
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

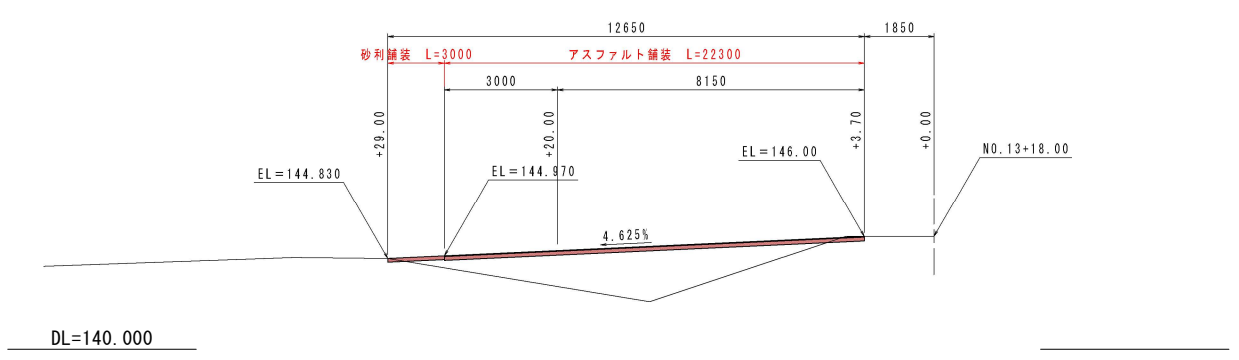
管理用通路仮設図(1/5)

平面図 S=1:200

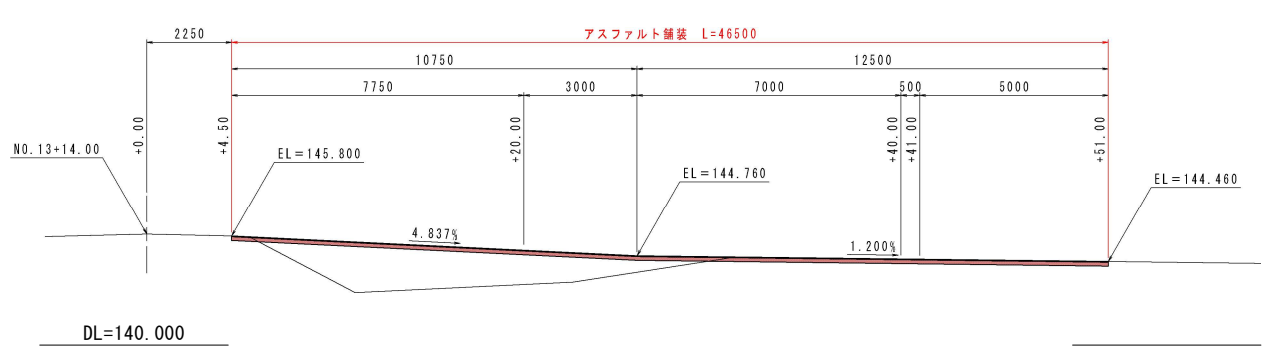
右岸側



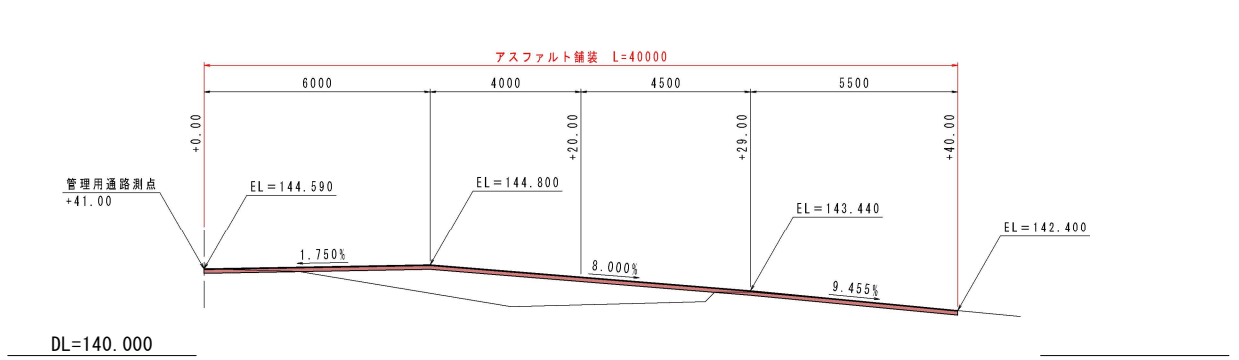
右岸管理用通路縦断面図（上流側） S=1:100



右岸管理用通路縦断面図（下流側） S=1:100

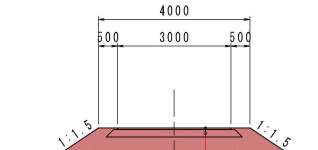


取付道路縦断面図 S=1:100



標準断面図 S=1:100

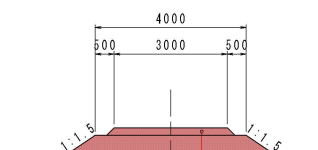
(アスファルト舗装)



表層工 再生密粒度As(20F) t=40
路盤工 再生クラッシャーラン40mm t=200

標準断面図 S=1:100

(砂利舗装)



表層工 再生クラッシャーラン40mm t=200

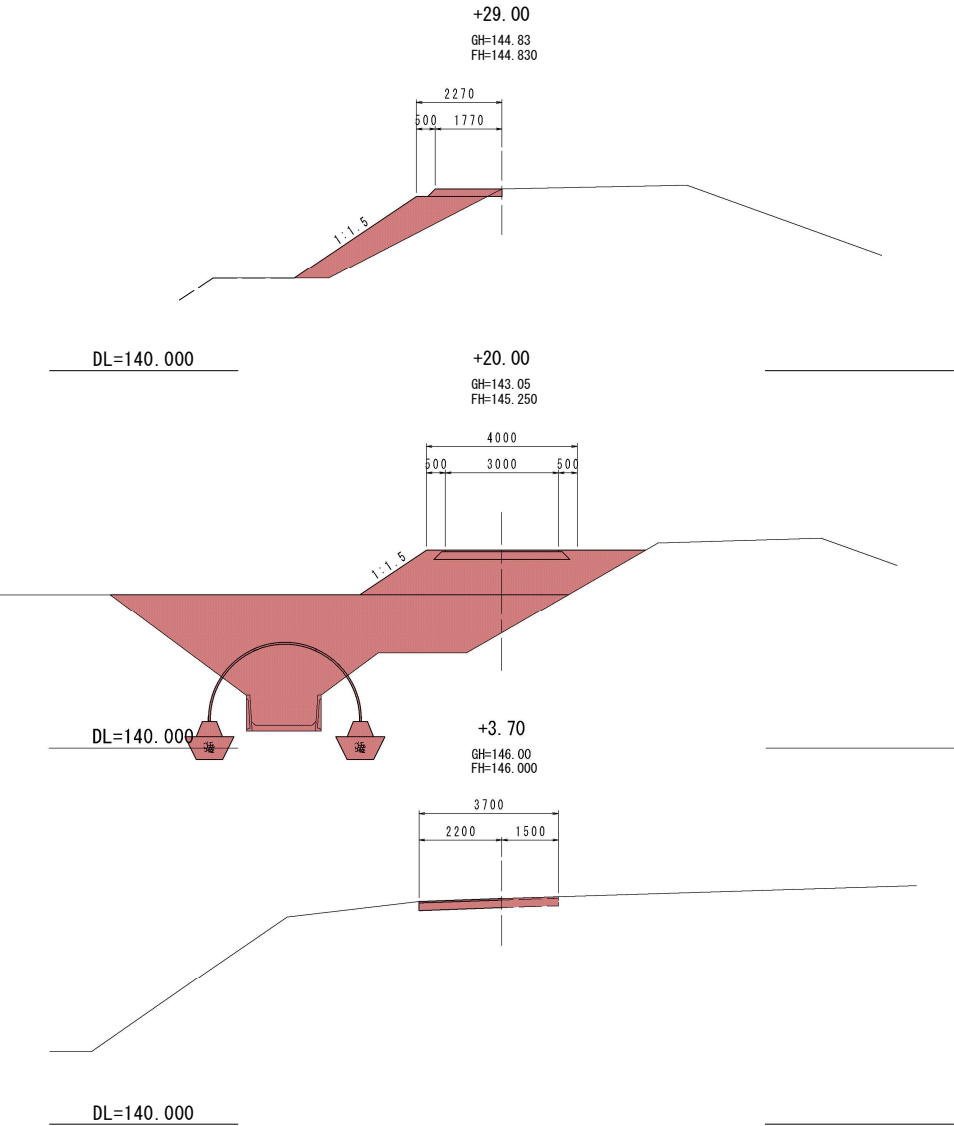
※計画高は平面図の端点標高を基としているため、施工時には現地計測を行い計画高を調整すること

岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 156	管理用通路仮設図 (1/5)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

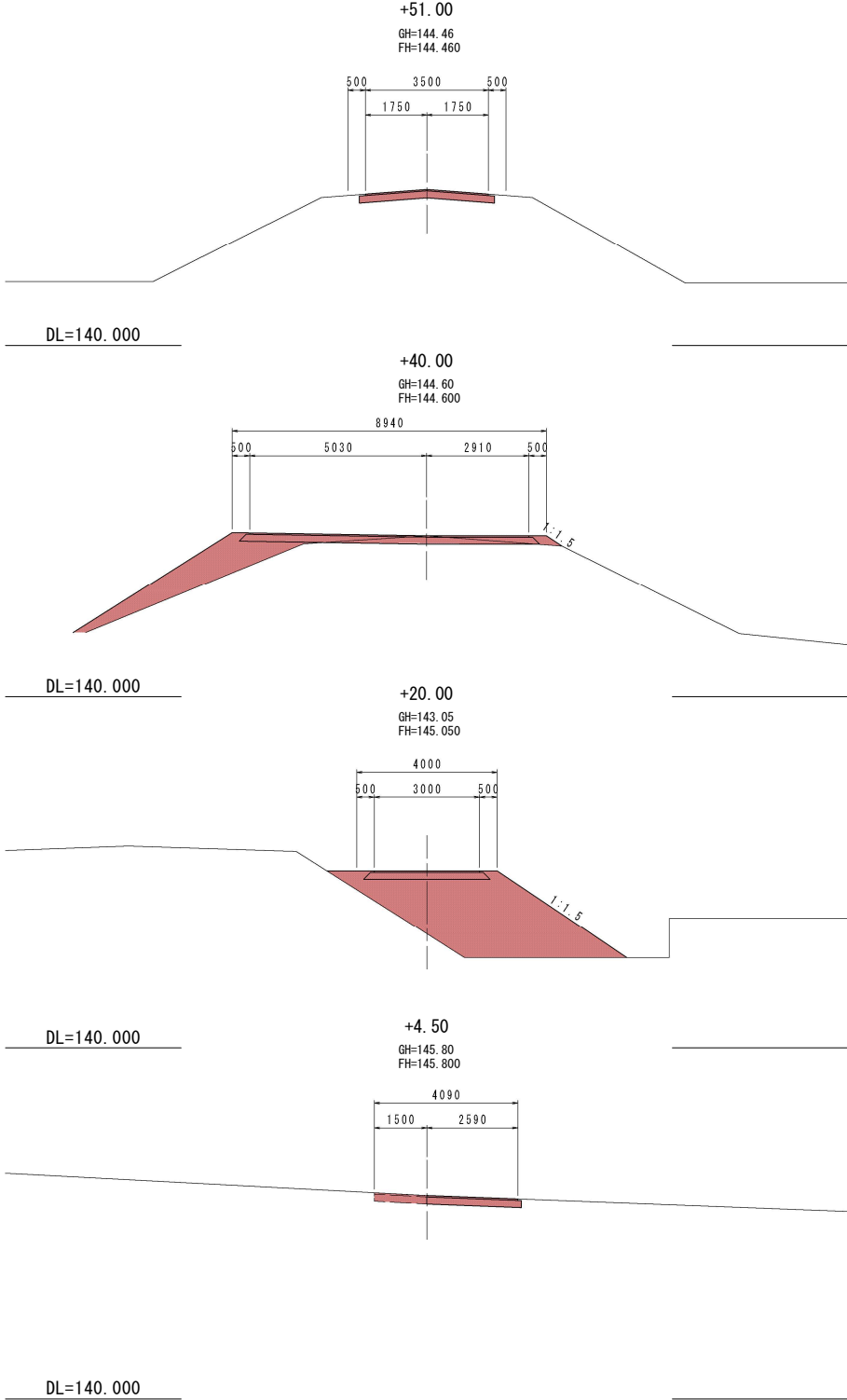
管理用通路仮設図 (2/5)

右岸側

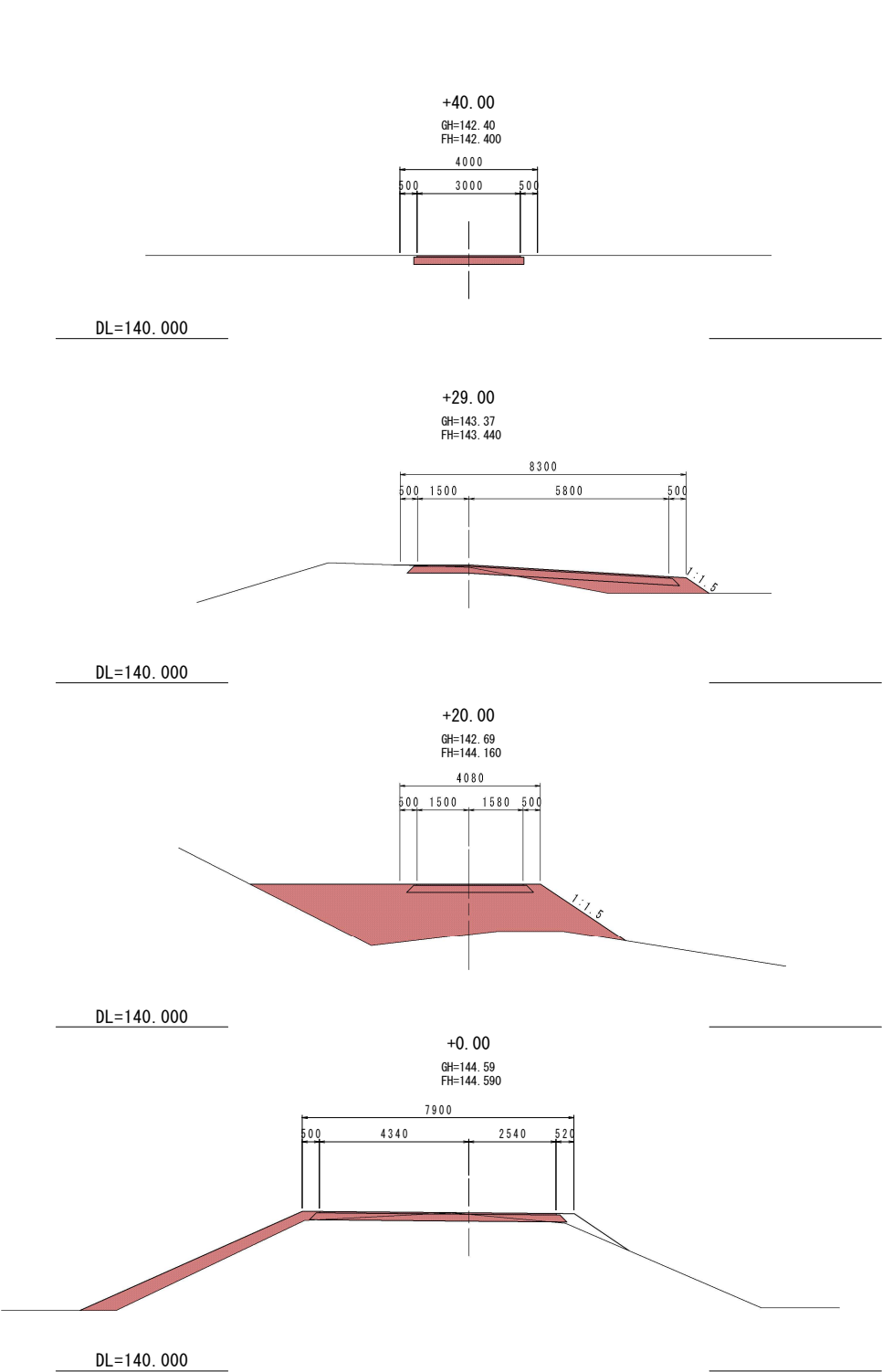
右岸管理用通路横断面図（上流側） S=1:100



右岸管理用通路横断面図（下流側） S=1:100



取付道路横断面図 S=1:100



岩 手 県 県 土 整 備 部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 157	管理用通路仮設図 (2/5)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

※計画高は平面図の端点標高を基としているため、施工時には現地計測を行い計画高を調整すること

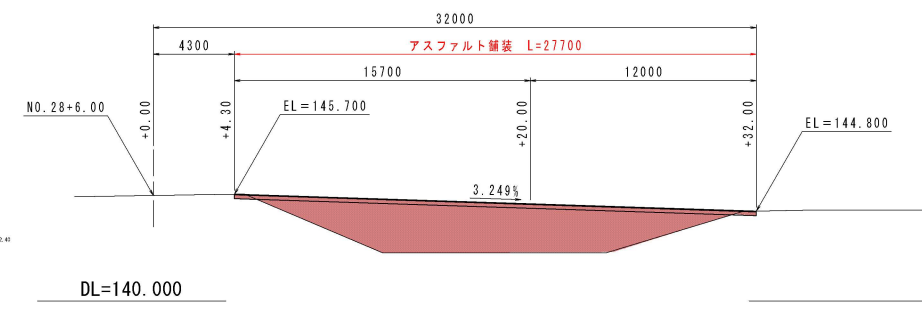
管理用通路仮設図 (3/5)

左岸側

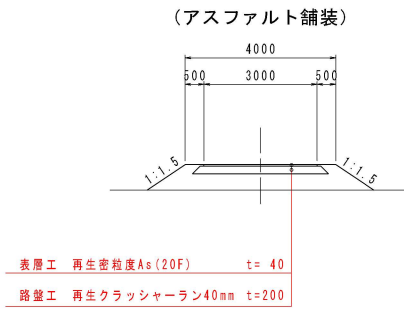
平面図 S=1:200



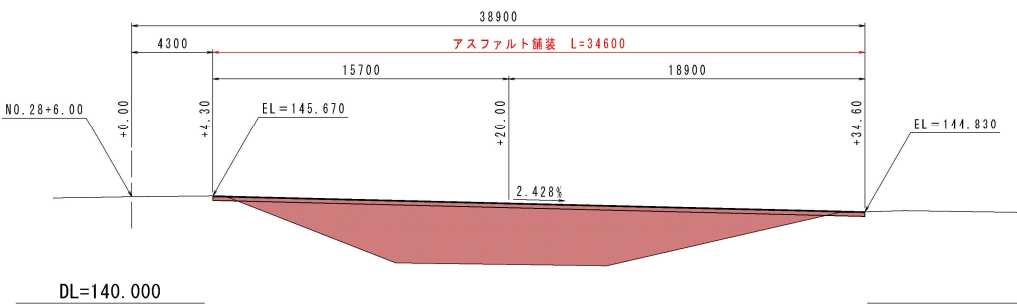
左岸管理用通路縦断面図 (上流側) S=1:200



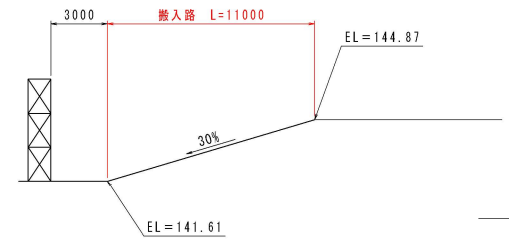
管理用通路標準断面図 S=1:100



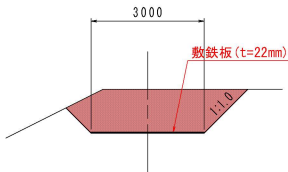
左岸管理用通路縦断面図 (下流側) S=1:200



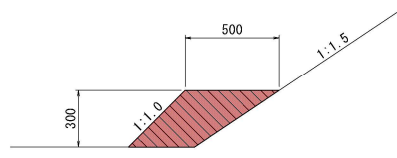
搬入路縦断面図 S=1:200



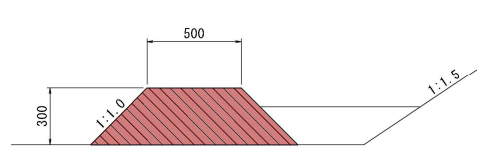
搬入路標準断面図 S=1:100



畦畔盛土 (法尻部) S=1:20



畦畔盛土 (標準部) S=1:20



※計画高は平面図の端点標高を基としているため、施工時には現地計測を行い計画高を調整すること

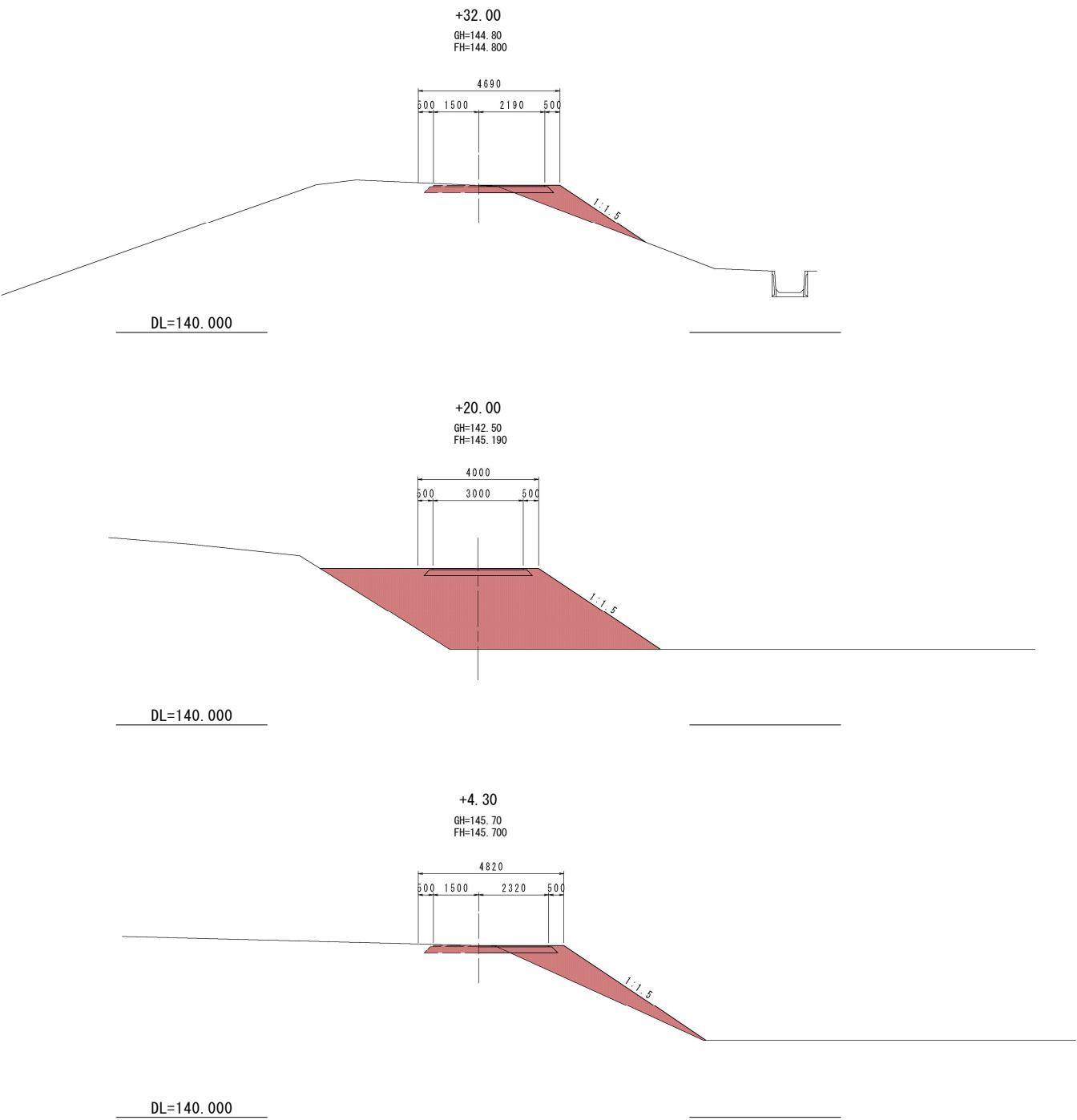
岩手県県土整備部

主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 158	管理用通路仮設図 (3/5)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

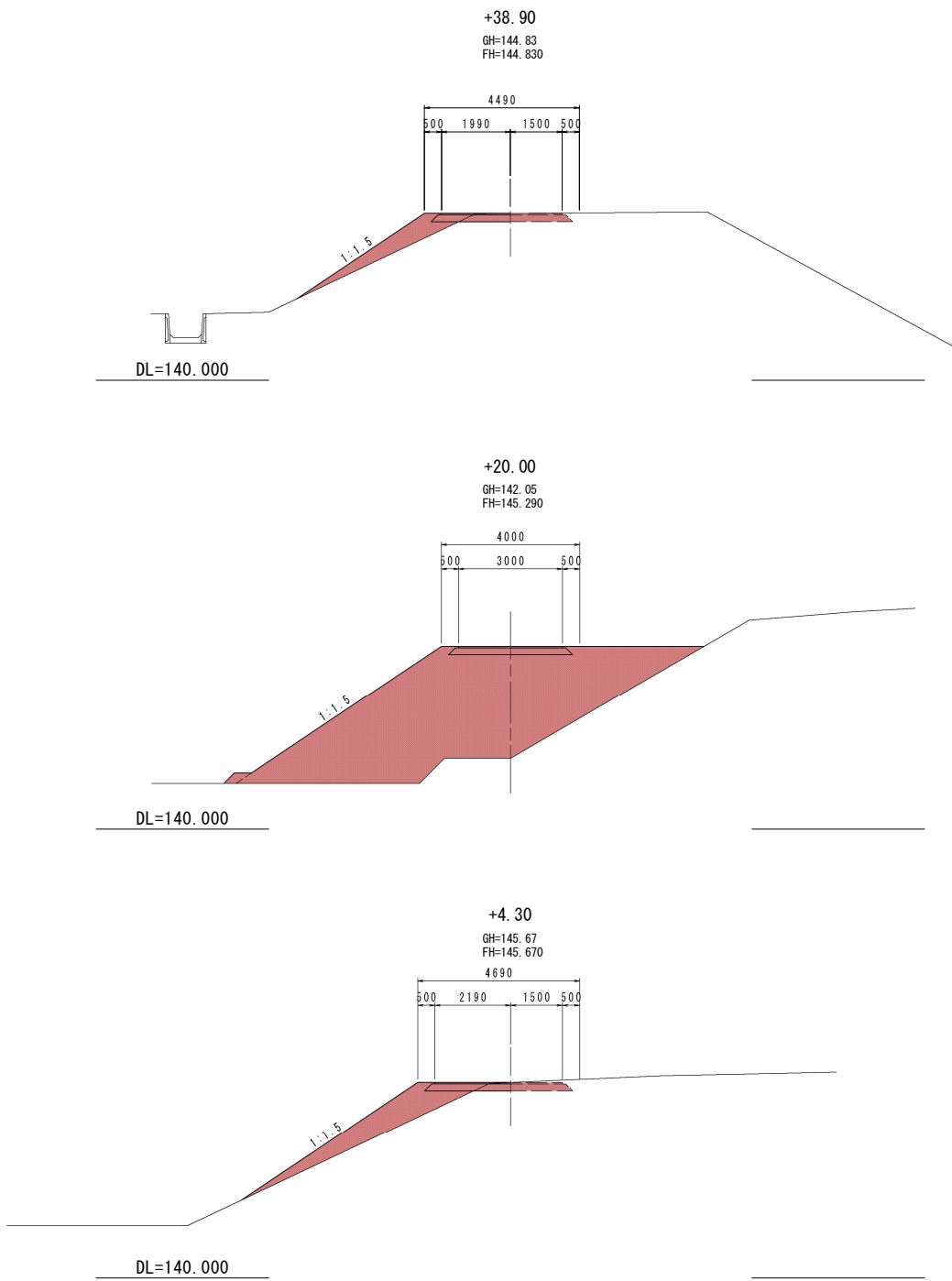
管理用通路仮設図(4/5)

左岸側

左岸管理用通路横断面図（上流側） S=1:100



左岸管理用通路横断面図（下流側） S=1:100

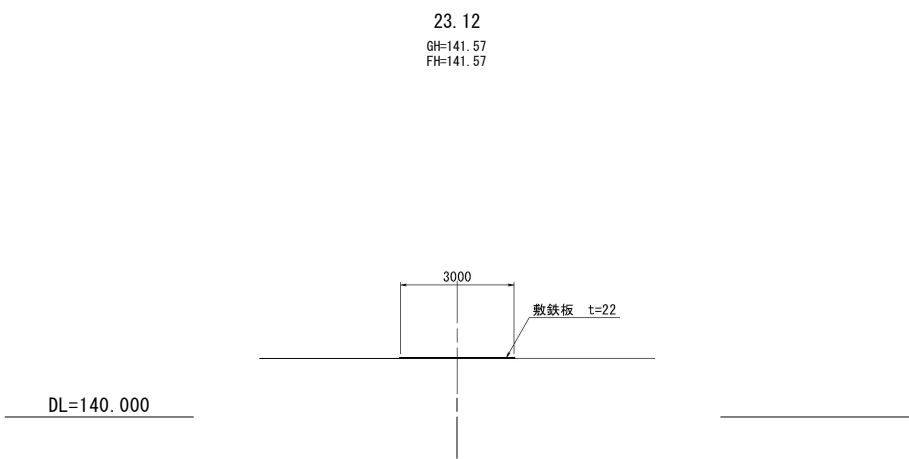
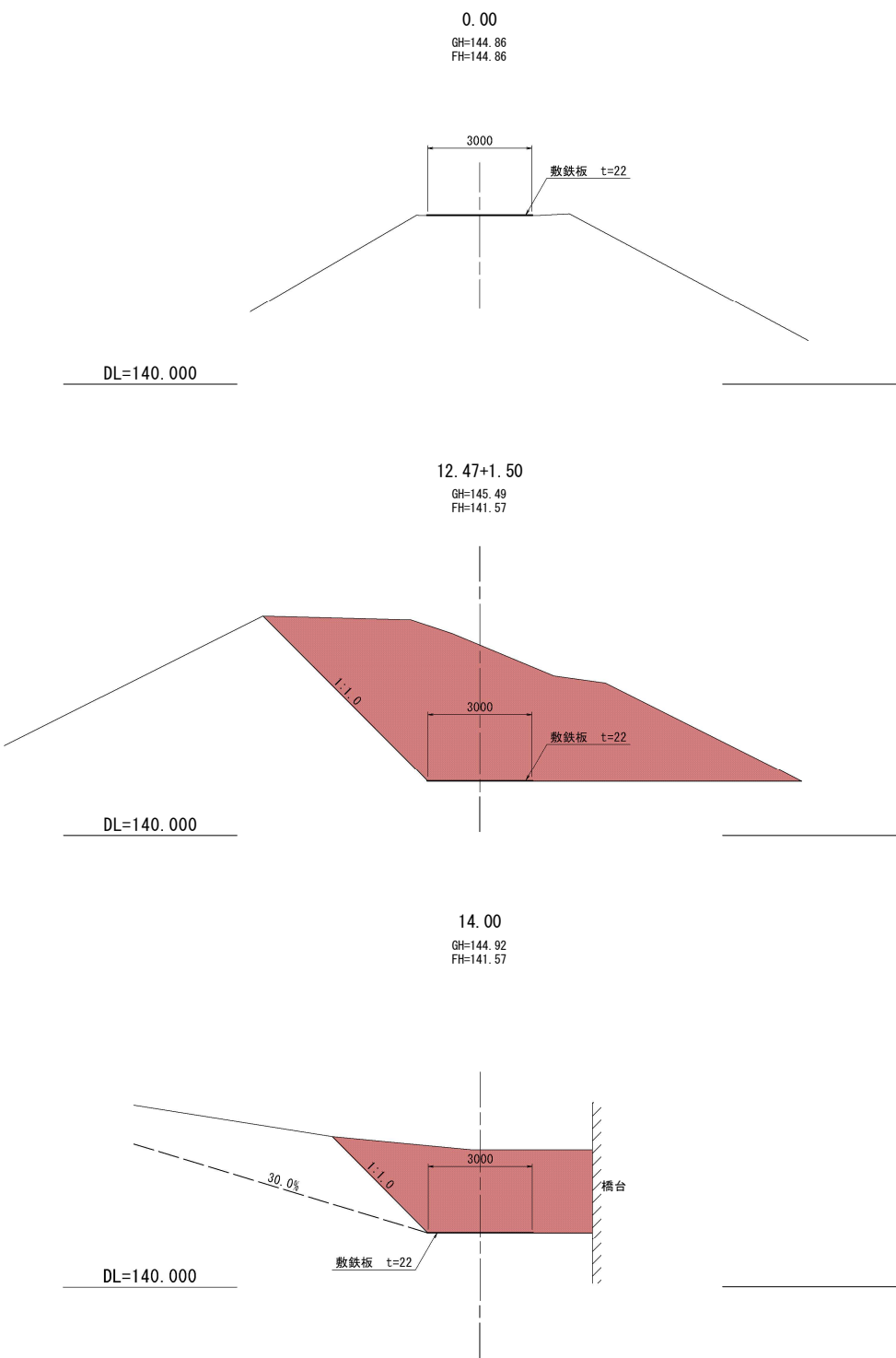


※計画高は平面図の端点標高を基としているため、施工時には現地計測を行い計画高を調整すること

岩 手 県 県 土 整 備 部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 159	管理用通路仮設図 (4/5)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

管理用通路仮設図(5/5)

搬入路



岩手県県土整備部	
主要地方道 盛岡環状線	盛岡市上太田中瀬及び 滝沢市大釜塩の森地内
全 179 枚ノ中 其 160	管理用通路仮設図 (5/5)
令和 7 年度	
主要地方道盛岡環状線滝太橋橋梁補修工事	
縮 尺	図 示

※計画高は平面図の端点標高を基としているため、施工時には現地計測を行い計画高を調整すること